資料11

平成２２年度『月刊国民生活』読者アンケート

郵送、またはＦＡＸ（送付先　０３－３４４９－１０２４）で返信をお願いいたします。

１０年度『月刊国民生活』読者アンケート（以下の設問に対し、該当するものにレ印をつけてください。）

Ｑ１　本誌購読のおもな理由はどれですか？（複数回答可）

□最新の消費者情報を知ることができるから　□仕事・学習に役立つから
□特集テーマに関心があったから　□資格試験の受験勉強に役立つから
□商品テスト記事が読めるから　□ホームページを見て興味があったから
□その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

Ｑ２　今後も引き続き読みたいコーナーはどれですか？（複数回答可）

□特集　□国民生活センターの商品テスト　□消費生活センターの商品テスト
□苦情相談　□暮らし注意報　□ご用心
□誌上法学講座　□暮らしの判例　□暮らしの法律 Q&A
□eco な消費生活をめざして　□クリーニングの基礎知識　□知っておきたい相談周辺の基礎知識
□表示で見る商品ミニ知識　□住宅を考える　□企業の消費者対応最前線
□暮らしの相談窓口　□時点・論点　□海外ニュース
□金融ひとことノート　□ホッとティータイム　□生活の視点
□にっぽん再発見

Ｑ３　本誌に望むことはどれですか？（複数回答可）

□暮らし全般にかかわる読みやすい記事（レポート、エッセイ等）を増やすとよい
□消費者問題の分野により特化した記事を増やすとよい
□内容はもっと平易に分かりやすくするほうがよい
□内容はもっと専門的にしたほうがよい
□内容については現状のままでよい
□その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

Ｑ４　本誌に対する満足度はどれですか？

□良い　□まあ良い　□どちらともいえない　□あまり良くない　□良くない

Ｑ５　取り上げてほしい分野やテーマ、また、本誌へのご意見がありましたらご自由にお書きください。

（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

■　差し支えなければ、あなたご自身についてお聞かせください。（複数回答可）

□　消費者行政担当部門に従事している
□　学校において消費者教育・家庭科教育などを教えている
□　消費生活相談員である
□　消費生活専門相談員などの資格を持っている
□　消費生活専門相談員などの資格取得をめざしている
□　福祉・医療関係の業務に従事している
□　企業のお客様対応部門等に従事している
□　法律関係の業務に従事している
□　会社員・自営業である
□　学生である
□　仕事には関係ないが消費者問題に関心がある
□　仕事にはついていない　□　その他（　　　　　　　　　　　　　）

本の抽選に参加希望の方は以下の①、②のいずれかにチェックのうえ、連絡先をご記入ください。
□①『くらしの豆知識２０１１年版』
□②『誌上法学講座―特定商取引法を学ぶ―』
住所　〒

氏名

■　年齢　（　　　）歳代（例：(50) 歳代）　■　性別　□男性　□女性

■　購読期間はどのくらいですか？　□1 年未満　□1 年～2 年　□2 年～3 年　□3 年以上

■　購入方法はどれですか？

□年間購読　□興味がある号だけネットで買う　□興味がある号だけ書店で買う
□興味がある号だけ全国消費生活相談員協会で買う（『月刊国民生活』とじ込みはがきでの注文を含む）
□勤務先で購入しているのを読んでいる

ご協力ありがとうございました。

「くらしの豆知識　２０１１」にて取り上げた情報一覧

１．特集　子どもの安全
①子どもの事故を予防する
②住宅内での事故を予防する
③公園などの遊具での事故を予防する
④路上での事故を予防する
⑤学童保育現場での事故を予防する
⑥食物アレルギーってなに
⑦アレルギー、学校・保育園などでの対応
⑧ケータイ依存症、プロフ、学校裏サイト
⑨出会い系サイト、架空請求、就活
⑩インターネット環境整備法とその後
⑪虐待を予防する

２．ＩＴトラブルに備える
①セキュリティの対策とは
②多様化するウイルス感染
③情報世界の表現行為と著作権
④ワンクリック請求
⑤オンラインゲームの落とし穴
⑥迷惑メールの対処法
⑦インターネットで購入する
⑧インターネットでお金を動かす
⑨電子マネーのしくみ
⑩変貌していく携帯電話
⑪無線ＬＡＮのセキュリティ

３．契約をめぐる基礎知識
①契約とは約束
②契約の流れ
③契約するときのチェックポイント
④未成年者・判断力不十分者の契約
⑤特定商取引法改正で何が変わった？
⑥割賦販売法改正で何が変わった？
⑦クレジット契約とは
⑧クーリング・オフできる取引
⑨クーリング・オフのチェックポイント
⑩クーリング・オフの手続き方法
⑪契約を解消したい
⑫契約を中途解約したい
⑬消滅時効と期間

４．契約トラブル注意報
①主な問題商法の一覧
②主な問題商法の一覧～若者編～
③クレジットカードのリボ払いに注意
④インターネットを利用した副業に注意
⑤未公開株の新たな勧誘手口
⑥情報商材のトラブル
⑦「クレジットカードの現金化」のトラブル
⑧怪しい社債の勧誘に耳を貸さないで!
⑨宅配ビデオレンタルのトラブル
⑩短歌・俳句の新聞掲載トラブル

５．くらしの事故注意報
①スリングなど赤ちゃん用子守帯で事故
②金魚の飾りセットによる鉛中毒の危険性
③折りたたみ自転車のハンドル固定力不足
④まつげエクステンションにおける危害
⑤ソフトコンタクトレンズ用消毒液
⑥キャリーバッグでの事故
⑦水槽用ヒーターの空だき火災に注意
⑧加熱する新タイプの湯たんぽの安全性
⑨子ども用アクセサリーに注意

６．変わりつつある金融・保険
①金融機関の選び方
②投資型金融商品購入の際の注意点
③多種多様な投資型金融商品
④リスクが分かりにくい金融商品
⑤多様化する預金
⑥金融機関が破綻したら
⑦ポイントサービスの今
⑧ライフステージに応じた生命保険
⑨火災保険のチェックポイント
⑩自動車保険のチェックポイント

７．くらしのセーフティネット
①新しいセーフティネット１
②新しいセーフティネット２
③非正規労働者の働く権利
④雇用保険を受けるには
⑤生活福祉資金を借りるには
⑥生活保護を受けるには
⑦母(父)子の家庭への支援策
⑧子育て支援策のいろいろ
⑨改正貸金業法でどう変わる
⑩債務整理の四つの方法
⑪借金返済に困ったらどこに相談？

８．シニア世代のライフデザイン
①生活設計の考えかた
②老齢年金の支給要件
③年金受給の流れ
④公的医療保険制度のあらまし
⑤高齢者医療制度はどう変わる
⑥介護予防の推進
⑦介護サービスの種類と利用
⑧自宅に住み続けるには
⑨高齢者住宅
⑩居住施設
⑪介護施設
⑫成年後見制度
⑬遺言の作成
⑭地域包括支援センター

９．住生活の知識
①住宅ローンとの上手なつきあい方
②住宅ローンの返済に困ったら
③住宅取得者を守るルール
④長く住める住宅へ～長期優良住宅～
⑤長く住める住宅へ～リフォーム～
⑥マンション管理と長期修繕計画
⑦住宅を借りるときの注意点
⑧賃貸住宅の敷金返還トラブル
⑨シックハウス症候群を防ぐ
⑩火災警報器の設置が義務づけに

10．エコライフをめざして
①地球温暖化防止に向けて
②省エネ製品を選ぶ
③ＣＯ2 排出の少ない交通利用
④カーボンオフセットとは？
⑤間接エネルギーを意識する
⑥再生可能エネルギーとは
⑦太陽光発電のしくみ
⑧ごみを減らそう
⑨情報通信機器のリサイクル
⑩グリーンコンシューマー１０原則

11．こんな場合は、どうすれば？
①消費者トラブルにあったら
②製品事故を調べたい
③お金を貸借するときは
④保証人を頼まれたら
⑤公正証書を作るとき
⑥相続になったら
⑦裁判を起こされたとき
⑧地上デジタル放送の対策は
⑨薬品の種類と選び方

（資料編）
①消費生活相談～０９年度の傾向～
②最近の製造物責任法による訴訟
③最近の消費者契約法による裁判例
④特定商取引法の適用除外（第 26 条）
⑤衣類等の取扱い絵表示
⑥環境関連のマーク
⑦子どもの安全関連のマーク
⑧消費者問題この１０年

（その他）
①困った！知りたい！ときの相談・問い合わせ機関
②全国の消費生活センター一覧（都道府県・政令指定都市）

資料13

平成 22 年度　国民生活センターにおける相談処理の流れ
消費生活相談
個人情報相談
相　談
問合せ
・各種情報提供
・自主交渉の助言
・あっせん処理
相　談
問合せ
国民生活
センター
・各種情報提供
・自主交渉の助言
・あっせん処理
国民生活センターホームページにある入力画面に、消費生活等に関する意見等を入力し、送信
消費生活センター
消費生活センターでは解決困難な相談の処理支援を依頼
経由相談として受付
相談処理についての助言、情報提供
消費生活センターとの共同処理
相談処理の全面的な引き受け移送
消費者から送信された情報は「消費者トラブルメール箱」に格納され、業務参考資料として活用
消費者からの相談・問合せ受付
紛争処理
あっせん
高度専門
相談
必要に応じて原因究明テストを実施
PIO-NET
消費者からの相談や問合せ、相談処理を通じて得られた各種情報は、以下の目的に活用される：
・消費者被害の未然防止・拡大防止
・普及啓発・情報提供用の各種資料作成
・相談処理マニュアルの作成・改定
情　報　提　供
要望・情報提供
要望・情報提供
BIG NEWS
マスコミ
関係府省庁
事業者・業界団体

資料14

国民生活センター紛争解決委員会　委員・特別委員名簿

※平成 23 年 3 月 31 日現在

委員

（敬称略　50 音順）

	氏名	所属・役職
委員長	落合　誠一	中央大学法科大学院 教授
	池本　誠司	弁護士
	鹿野　菜穂子	慶應義塾大学法科大学院　教授
	神田　敏子	前全国消費者団体連絡会 事務局長
	蔵本　一也	(社)消費者関連専門家会議 顧問
	近藤　康子	サントリービジネスエキスパート(株) お客様リレーション本部ＶＯＣ推進部 顧問
	齋藤　憲道	同志社大学法学部 教授
	齋藤　雅弘	弁護士
	角田　美穂子	一橋大学大学院法学研究科　准教授
	丹野　美絵子	消費生活相談員
	出口　尚明	元名古屋地方裁判所判事 中央大学法科大学院　教授、弁護士
	平野　なおみ	司法書士
	森　倫洋	弁護士
	横山　敏男	(財)家電製品協会 家電製品ＰＬセンター センター長
	吉岡　和弘	弁護士

以上 15 名

特別委員

（敬称略　50音順）

氏名	所属
阿部　一恵	消費生活相談員
阿部　美雪	消費生活相談員
荒井　哲朗	弁護士
石川　正美	神奈川大学法学部 教授
加藤　貴子	消費生活相談員
河合　敏男	弁護士
清澤　伸幸	京都第二赤十字病院 小児科部長
島川　勝	大阪市立大学大学院法学研究科法曹養成専攻 特任教授
菅　美千世	消費生活相談員
杉浦　英樹	弁護士
鈴木　春代	消費生活相談員
髙橋　久仁子	群馬大学教育学部 教授
谷口　哲夫	独立行政法人交通安全環境研究所 研究コーディネータ
永沢　裕美子	Foster Forum 良質な金融商品を育てる会 事務局長
中野　和子	弁護士
原　まさ代	消費生活相談員
本城　昇	埼玉大学経済学部 教授
前野　春枝	消費生活相談員
増田　悦子	消費生活相談員
町村　泰貴	北海道大学大学院法学研究科 教授
矢吹　香月	消費生活相談員
横山　哲夫	弁護士
吉岡　邦彦	元日本生命保険相互会社お客様サービス部 専門部長
吉川　萬里子	消費生活相談員

以上24名

資料15

ＡＤＲ申請事案の分野別状況等（平成22年度受付分）

（１）商品・役務別

商品・役務	件数
１．保健衛生品	47
２．金融・保険サービス	32
３．教養娯楽品	9
４．教養・娯楽サービス	7
４．土地・建物・設備	7
６．内職・副業・ねずみ講	6
６．車両・乗り物	6
８．他の役務	5
８．運輸・通信サービス	5
１０．被服品	4
１１．住居品	3
１２．保健・福祉サービス	2
１２．他の商品	2
１４．レンタル・リース・賃借	1
１４．修理・補修	1
合　　　計	137

（２）申請内容別

申請内容	件数
１．契約・解約	123(89.8%)
２．販売方法	88(64.2%)
３．品質・機能・役務品質	13(9.5%)
４．安全・衛生	8(5.8%)
５．接客対応	4(2.9%)
６．表示・広告	2(1.5%)
７．施設・設備	1(0.7%)
	137(100.0%)

(注) マルチカウント

（３）重要消費者紛争の類型別

類　型	件数
１．第１号類型（多数性）	133(97.0%)
２．第２号類型（重大性）	7(5.1%)
（1）　生命・身体	(5)
（2）　財産	(2)
３．第３号類型（複雑性等）	1(0.7%)
	137(100.0%)

(注) 取下げ、却下、補正中等を除く。マルチカウント。

（４）申請に至る経緯別

申請経緯	件数
１．消費者等が直接申請	50(36.5%)
２．消費生活センター等の相談経由	87(63.5%)
合　　　計	137(100.0%)

（５）仲介委員数別

仲介委員数	件数
１．単独	9(6.6%)
２．合議体（２人）	76(55.5%)
３．合議体（３人）	49(35.8%)
４．その他 (注)	3(2.2%)
合　　　計	137(100.0%)

(注) 仲介委員指名前の取下げ等。

資料16

ＡＤＲの結果概要の公表制度について

１．趣旨

ADR は柔軟な解決を図るため、手続非公開が原則であるが、紛争解決委員会で扱う重要消費者紛争の背後には、多数の同種紛争が存在しており、当該紛争の解決を図り、その結果の概要を公表することは、それを契機とした他の同種紛争の解決にもつながる指針を提示することとなると考えられる。

このため、国民生活の安定と向上を図るために委員会が必要と認める場合には、紛争の結果概要を公表できる仕組みが設けられている。

２．参照条文等

① 独立行政法人国民生活センター法（平成 20 年 5 月 2 日 改正）

（結果の概要の公表）

第 36 条 委員会は、和解仲介手続又は仲裁の手続が終了した場合において、国民生活の安定及び向上を図るために必要と認めるときは、それらの結果の概要を公表することができる。

② 独立行政法人国民生活センター法施行規則（平成 20 年 8 月 4 日 内閣府令第 49 号）

（結果の概要の公表）

第 32 条 委員会は、法第 36 条の規定による公表を行う場合は、あらかじめ当事者の意見を聴かなければならない。

③ 独立行政法人国民生活センター紛争解決委員会業務規程（平成 21 年 4 月 1 日 決定）

（公表）

第 52 条 仲介委員又は仲裁委員は、和解仲介手続又は仲裁の手続が終了した場合は、その結 果の概要の公表の要否に関する意見を付して、手続の終了を委員長に報告しなければならない。

2 委員会は、国民の生命、身体又は財産に対する危害の発生又は拡大を防止するために、必要があると認めるときは、終了した和解仲介手続又は仲裁の手続に係る重要消費者紛争の手続の結果の概要を公表することができる。

3 前項に基づく公表において、委員会は、次の各号のいずれかに該当する場合には、当該事業者の名称、所在地その他当該事業者を特定する情報を公表することができる。

一 当該事業者が当該情報の公表に同意している場合

二 事業者が和解仲介手続又は仲裁の手続の実施に合理的な理由なく協力せず、将来における当該事業者との同種の紛争について委員会の実施する手続によっては解決が困難であると認められる場合

三 前二号に掲げる場合のほか、当該事業者との間で同種の紛争が多数発生していること、重大な危害が発生していることその他の事情を総合的に勘案し、当該情報を公表する必要が特に高いと認められる場合

4 委員会は、前二項の規定による公表を行う場合は、あらかじめ当事者の意見を聴かなければならない。ただし、緊急を要する等やむを得ない事情がある場合はこの限りでない。

資料17

ADR手続結果の概要（公表実績の一覧）

	公表年月	事　案　名	和解の成否	公表した事業者名等	備考
1	平成22年5月12日	未公開株の解約に関する紛争（1）	×	ヘリテイジファンド株式会社	
2		未公開株の解約に関する紛争（2）	×	エコエナジー株式会社	3件併合
3		サイドビジネス情報の解約に関する紛争	○	株式会社イデアプラント	
4		盗難クレジットカード不正利用による損害の補償に関する紛争（1）（2）	○		2件併合
5		注文住宅の新築工事代金支払いに関する紛争	○		
6		還元額が説明と異なる出資に関する紛争	○		
7		興行のチケットの払い戻しに関する紛争	×		
8		絵画の通信販売に関する紛争	○		
9		水槽用ヒーターの空焚きによる火災事故に関する紛争	○		
10		旅行等が安くなるという会員サービスの会費に関する紛争	○		7件併合
11	8月18日	在宅ワーク契約の解約に関する紛争	×	株式会社テレメディアマーケティング	
12		コインパーキング内の事故の修理代に関する紛争	×	テクニカル電子株式会社	
13		リゾートクラブ会員権に関する紛争	×		
14		軽貨物配送契約の解約に関する紛争	○		2件併合
15		婚礼衣装のキャンセル料の返金に関する紛争	○		
16		包茎手術の解約に関する紛争（1）	○		
17		包茎手術の解約に関する紛争（2）	○		
18		生命保険の前納保険料の残額の返還に関する紛争	○		
19		戸建住宅の新築請負契約の解除に関する紛争	×		
20		男性用かつら等の解約に関する紛争	(※)	※：取下げ	
21		マンション購入時の高さ制限の説明に関する紛争	×		
22		呼吸機能を増進するための健康器具に関する紛争	○		
23		下水管掃除と床下害虫駆除の解約に関する紛争	○		
24		未公開株に関する紛争（3）	(※)		8件併合 ※7件で和解成立
25	11月11日	海外インターンシップの解約に関する紛争	×	株式会社アドミックス（リックインターナショナル）	
26		注文住宅の外壁の品質に関する紛争	×	パナホーム株式会社	
27		ネットショップの解約に関する紛争	×	株式会社ＩＢ	2件併合
28		電話機リースの解約に関する紛争（1）	○		

	公表年月	事　案　名	和解の成否	公表した事業者名等	備考
29		電話機リースの解約に関する紛争（2）	○		
30		電話機リースの解約に関する紛争（3）	○		
31		投資信託の損害金の返還に関する紛争	×		
32		結婚式と披露宴の解約に関する紛争（1）	○		
33		結婚式と披露宴の解約に関する紛争（2）	○		
34		退会金名目で金員を要求され代わりに商品購入をさせられた契約に関する紛争	○		
35		携帯電話の保証サービスに関する紛争	○		
36		中古車の修復歴の説明に関する紛争	○		
37	平成23年3月3日	波動水生成器の解約に関する紛争	×	株式会社バイオシーパルス	
38		賃貸マンションの修繕に関する紛争	×	株式会社トーヨーテクノ	
39		競馬情報の返金に関する紛争	×	株式会社ウイニングチケット	
40		会員組織から購入したソフトウェア代金の返金に関する紛争	×	株式会社ギフト	
41		賃貸住宅の敷金返還に関する紛争	×	有限会社富澤ハウジング	
42		結婚相手紹介サービスの解約に関する紛争	×	株式会社ドクターズ・エクセレンス	
43		俳句集の自費出版の解約に関する紛争	○		
44		クリーニング火災に関する紛争	(※)	※：取下げ	
45		インターネットオークションに関する紛争	○		
46		電話機リース契約の解約に関する紛争（4）	○		
47		変額個人年金保険の解約に関する紛争	○		2件併合
48		手術給付金等の過少給付に関する紛争	○		
49		マンションの共用部分の不具合に関する紛争	○		
50		自動販売機ビジネス代理店契約の解約に関する紛争	○		
51		育毛剤等の解約に関する紛争	○		
52		ビジネス講座の解約に関する紛争	○		
53		ノートパソコンリース契約の解約に関する紛争	○		
54		盗難クレジットカード不正利用による損害の補償に関する紛争（3）	○		
55		終身年金保険の解約に関する紛争	○		
56		電気駆動型自動車の電磁波被害に関する紛争	○		
57		社債の償還に関する紛争	○		

資料18

平成２２年度　研修一覧

講座名・テーマ		開催場所	日数	実施時期	受講者数	満足度回答者数	満足度（5段階評価）	満足度回答率
消費者行政職員研修	職員講座(1)	相模原	3日間	5月12日(水)～14日(金)	126	124	4.7	98%
消費者行政職員研修	職員講座(2)	相模原	3日間	5月26日(水)～28日(金)	124	114	4.7	92%
消費者行政職員研修	管理職講座	相模原	3日間	6月9日(水)～11日(金)	107	94	4.8	88%
消費生活相談員養成講座	基礎コース(1)	東京	2週間	6月7日(月)～18日(金)	70	70	4.9	100%
消費生活相談員養成講座	基礎コース(2)	大阪	2週間	6月7日(月)～18日(金)	47	47	4.8	100%
消費生活相談員研修	専門・事例講座(1)	相模原	3日間	6月16日(水)～18日(金)	168	154	4.9	92%
消費生活相談員養成講座	実務コース(1)	東京	2週間	6月21日(月)～7月2日(金)	71	68	4.9	96%
消費生活相談員養成講座	実務コース(2)	大阪	2週間	6月21日(月)～7月2日(金)	42	38	4.8	90%
消費生活相談員養成講座	消費生活専門相談員育成支援コース(3)	盛岡	5日間	6/5(土),6/12(土),6/19(土),6/26(土),7/3(土)	78	53	4.9	68%
消費生活相談員研修	専門・事例講座(2)	相模原	3日間	7月7日(水)～9日(金)	275	229	4.8	83%
消費生活相談員養成講座	消費生活専門相談員育成支援コース(6)	大阪	5日間	6/26(土)～6/27(日),7/4(日),7/10(土)～7/11(日)	70	48	4.7	69%
消費生活相談員養成講座	消費生活専門相談員育成支援コース(8)	富山	5日間	6/6(日),6/13(日),7/3(土)～7/4(日),7/11(日)	57	31	4.9	54%
消費生活相談員養成講座	基礎コース(3)	札幌	2週間	7月5日(月)～16日(金)	30	28	4.8	93%
消費生活相談員養成講座	基礎コース(4)	仙台	2週間	7月5日(月)～16日(金)	48	48	4.7	100%
消費生活相談員研修	消費生活相談カード作成セミナー(1)	相模原	3日間	7月14日(水)～16日(金)	119	91	4.6	76%
消費生活相談員養成講座	消費生活専門相談員育成支援コース(1)	札幌	5日間	7/3(土)～7/4(日),7/17(土)～7/19(祝)	43	43	4.9	100%
消費生活相談員養成講座	消費生活専門相談員育成支援コース(2)	山形	5日間	6/26(土)～6/27(日),7/17(土)～7/19(祝)	73	65	4.7	89%
消費生活相談員養成講座	消費生活専門相談員育成支援コース(4)	東京	5日間	7/17(土)～7/19(祝),7/24(土)～7/25(日)	115	92	4.7	80%
消費生活相談員養成講座	消費生活専門相談員育成支援コース(7)	広島	5日間	7/17(土)～7/19(祝),7/24(土)～7/25(日)	50	42	4.8	84%
消費生活相談員研修	消費生活相談カード作成セミナー(2)	相模原	3日間	7月28日(水)～30日(金)	145	114	4.8	79%
消費生活相談員養成講座	消費生活専門相談員育成支援コース(5)	名古屋	5日間	7/3(土),7/10(土),7/17(土),7/24(土),7/31(土)	51	42	4.7	82%
消費生活相談員研修	消費生活相談に関する学習会への講師派遣事業(9)	広島県	1日間	8月5日(木)	35	29	4.3	83%
消費生活相談員養成講座	実務コース(3)	札幌	2週間	7月26日(月)～8月6日(金)	28	28	4.8	100%
消費生活相談員養成講座	実務コース(4)	仙台	2週間	7月26日(月)～8月6日(金)	44	44	4.7	100%
消費生活相談員研修	消費生活相談に関する学習会への講師派遣事業(2)	宮城県	1日間	8月19日(木)	34	28	4.8	82%
消費生活相談員養成講座	基礎コース(5)	神戸	2週間	8月16日(月)～27日(金)	26	26	4.9	100%
消費生活相談員養成講座	基礎コース(6)	福岡	2週間	8月16日(月)～27日(金)	37	34	4.9	92%
消費生活相談員研修	消費生活相談基礎講座(1)	広島市	5日間	8月23日(月)～27日(金)	36	33	4.9	92%
消費生活相談員研修	消費生活相談に関する学習会への講師派遣事業(1)	北海道	1日間	8月27日(金)	33	18	4.4	55%

講座名・テーマ		開催場所	日数	実施時期	受講者数	満足度回答者数	満足度（5段階評価）	満足度回答率
消費生活相談員養成講座	消費生活専門相談員育成支援コース(10)	長崎	5日間	7/11(日),7/31(土),8/1(日),8/28(土)～8/29(日)	66	66	4.9	100%
教員・学生	消費者教育学生セミナー	相模原	2日間	8月30日(月)～31日(火)	56	46	4.8	82%
消費生活相談員研修	消費生活相談カード作成セミナー(3)	相模原	3日間	9月1日(水)～3日(金)	120	96	4.9	80%
消費生活相談員養成講座	消費生活専門相談員育成支援コース(9)	福岡	5日間	7/24(土)～7/25(日),8/21(土)～8/22(日),9/4(土)	163	163	4.8	100%
消費生活相談員養成講座	実務コース(5)	神戸	2週間	8月30日(月)～9月10日(金)	33	30	4.8	91%
消費生活相談員養成講座	実務コース(6)	福岡	2週間	8月30日(月)～9月10日(金)	31	31	5.0	100%
消費生活相談員研修	専門2日コース(1)	高知県	2日間	9月9日(木)～10日(金)	62	53	4.8	85%
消費生活相談員研修	消費生活相談基礎講座(2)	静岡県	5日間	9月13日(月)～17日(金)	49	42	4.8	86%
消費生活相談員研修	専門・事例講座(3)	相模原	3日間	9月15日(水)～17日(金)	231	201	4.6	87%
消費生活相談員研修	専門2日コース(2)	富山県	2日間	9月16日(木)～17日(金)	45	39	4.8	87%
消費生活相談員研修	消費生活相談に関する学習会への講師派遣事業(10)	香川県	1日間	9月17日(金)	30	20	4.3	67%
消費生活相談員研修	消費生活相談に関する学習会への講師派遣事業(8)	奈良県	1日間	9月25日(土)	43	30	4.4	70%
消費生活相談員研修	専門2日コース(3)	佐賀県	2日間	9月28日(火)～29日(水)	65	58	4.8	89%
消費生活相談員研修	消費生活相談に関する学習会への講師派遣事業(6)	滋賀県	1日間	10月14日(木)	40	40	4.9	100%
消費生活相談員研修	消費生活相談に関する学習会への講師派遣事業(7)	大阪府	1日間	10月15日(金)	29	22	4.6	76%
消費生活相談員研修	専門・事例講座(4)	相模原	3日間	10月20日(水)～22日(金)	260	219	4.6	84%
企業研修	地域コース(1)	横浜	1日間	10月25日(月)	69	59	4.4	86%
消費者行政職員研修	消費者教育に携わる講師養成講座(1)	相模原	3日間	10月27日(水)～29日(金)	120	107	4.7	89%
消費生活相談員研修	専門2日コース(4)	札幌市	2日間	10月30日(土)～31日(日)	82	76	4.6	93%
企業研修	地域コース(2)	東京	1日間	11月8日(月)	167	154	4.5	92%
消費生活相談員研修	消費生活相談基礎講座(3)	香川県	5日間	11月8日(月)～12日(金)	28	24	4.5	86%
消費生活相談員研修	専門・事例講座(5)	相模原	3日間	11月10日(水)～12日(金)	221	186	4.8	84%
消費者行政職員研修	消費者教育に携わる講師養成講座(2)	相模原	2日間	11月17日(水)～18日(木)	51	48	4.9	94%
消費者行政職員研修	早期警戒情報システム(PIO-ALERT)研修(1)	相模原	1日間	11月19日(金)	62	53	4.3	85%
消費生活相談員研修	専門2日コース(5)	岐阜県	2日間	11月18日(木)～19日(金)	69	59	4.8	86%
消費生活相談員研修	消費生活相談に関する学習会への講師派遣事業(5)	三重県	1日間	11月19日(金)	59	48	4.6	81%
企業研修	地域コース(3)	大阪	1日間	11月24日(水)	114	104	4.5	91%
消費生活相談員研修	専門2日コース(6)	大阪府	2日間	11月25日(木)～26日(金)	119	106	4.7	89%
消費生活相談員研修	消費生活相談基礎講座(4)	京都府	5日間	11月29日(月)～12月3日(金)	66	42	4.8	64%

講座名・テーマ		開催場所	日数	実 施 時 期	受講者数	満足度回答者数	満足度（5段階評価）	満足度回答率
消費生活相談員研修	専門・事例講座(6)	相模原	3日間	12月1日(水)～3日(金)	203	162	4.8	80%
消費者行政職員研修	消費者教育に携わる講師養成講座(3)	相模原	2日間	12月8日(水)～9日(木)	42	40	4.7	95%
消費者行政職員研修	早期警戒情報システム(PIO-ALERT)研修(2)	相模原	1日間	12月10日(金)	39	35	4.4	90%
企業研修	地域コース(4)	仙台	1日間	12月14日(火)	51	49	4.3	96%
消費生活相談員研修	消費生活相談に関する学習会への講師派遣事業(3)	福井県	1日間	12月16日（木）	44	40	4.3	91%
消費生活相談員研修	消費生活相談に関する学習会への講師派遣事業(4)	静岡県	1日間	12月20日（月）	41	40	4.8	98%
消費生活相談員研修	専門2日コース(7)	神戸市	2日間	平成23年1月13日(木)～14日(金)	120	109	4.9	91%
消費生活相談員研修	専門・事例講座(7)	相模原	3日間	平成23年1月19日(水)～21日(金)	267	213	4.9	80%
企業研修	地域コース(5)	福岡	1日間	平成23年1月21日(金)	48	44	4.6	92%
消費生活相談員研修	消費生活相談基礎講座(5)	三重県	5日間	平成23年1月24日(月)～28日(金)	34	31	4.8	91%
消費生活相談員研修	専門・事例講座　特定テーマコース(9)	相模原	2日間	平成23年1月27日(木)～28日(金)	178	154	4.8	87%
企業研修	地域コース(6)	神戸	1日間	平成23年1月31日(月)	57	48	4.5	84%
消費生活相談員研修	専門・事例講座(8)	相模原	3日間	平成23年2月2日(水)～4日(金)	122	106	4.8	87%
企業研修	地域コース(7)	名古屋	1日間	平成23年2月8日(火)	65	58	4.5	89%
消費生活相談員研修	専門2日コース(8)	名古屋市	2日間	平成23年2月9日(水)～10日(木)	114	100	4.8	88%
消費生活相談員研修	専門・事例講座　特定テーマコース(10)	相模原	2日間	平成23年2月17日(木)～18日(金)	253	216	4.8	85%
企業研修	消費者問題・企業トップセミナー	東京	1日間	平成23年2月22日（火）	217	152	4.0	70%
消費生活相談員研修	実務講座	相模原	2週間	平成23年2月28日(月)～3月11日(金)	37	33	4.9	89%
消費者	全国消費者フォーラム（中止）	東京	1日間	平成23年3月23日（水）中止	中止	中止	中止	―
教員・学生	教員を対象にした消費者教育講座	東京	1日間	平成23年3月28日（月）	39	32	4.8	82%

資料19

平成２２年度消費生活専門相談員資格認定試験結果

●受験申込者数及び資格認定者数（総計）

申込者数	欠席者数	実受験者数Ａ	合格者数Ｂ	合格率Ｂ／Ａ
1580人	229人	1351人	359人	26.6%

●都道府県別資格認定者数

都道府県	認定者数（人）	都道府県	認定者数（人）
北海道	11	滋賀県	6
青森県	0	京都府	12
岩手県	8	大阪府	7
宮城県	5	兵庫県	26
秋田県	2	奈良県	4
山形県	5	和歌山県	5
福島県	3	鳥取県	2
茨城県	15	島根県	2
栃木県	3	岡山県	2
群馬県	4	広島県	14
埼玉県	13	山口県	5
千葉県	30	徳島県	2
東京都	40	香川県	1
神奈川県	13	愛媛県	4
新潟県	3	高知県	2
富山県	8	福岡県	23
石川県	8	佐賀県	6
福井県	1	長崎県	3
山梨県	3	熊本県	2
長野県	0	大分県	4
岐阜県	4	宮崎県	3
静岡県	11	鹿児島県	5
愛知県	24	沖縄県	4
三重県	1	合計	359

平成２２年度商品テストの概要

SNO	商品名	目的	テスト結果の概要
1	風呂に入れるだけでラドン・ラジウム温泉になるとうたった商品（報道発表）	家庭の浴槽の湯に鉱石やセラミック製のボール等を浸漬することによってラドン温泉やラジウム温泉になる等とうたって販売されている商品が見受けられる。商品を使用することによって風呂水にどの程度のラドンやラジウムが含まれるようになるのか等を調べた。	商品は温泉の定義から外れるもので、使用した風呂水のラドン・ラジウム濃度も温泉法の基準には大きく及ばないものであった。実使用を想定して商品から受ける外部被ばく線量を調べたところ、1日1時間・1年間直近で使用したとしても、ほぼ問題のないレベルであった。また、疾病の治療効果をうたった広告・表示も見受けられたため改善が必要であった。
2	乗用車の電子キーによるトラブルに注意！（報道発表）	最近、鍵を身につけていれば、鍵を取り出さなくてもドアの解錠･施錠が可能な電子キーを装備している車両が増えており、車内に鍵や子どもが閉じ込められる事例がみられた。このことから、電子キーに特有のトラブルについて調査した。	エンジンが停止している状態で電子キーの電池が切れると、条件によってはドアが自動的に施錠されるものがあった。また、 エンジンが停止した状態でキーレスエントリーのボタンが押されると、車内に電子キーがあってもドアが施錠されてしまうことがあった。
3	ミニカップタイプのこんにゃく入りゼリーの現状について（2010年）（報道発表）	一口サイズのいわゆる「ミニカップ」に入ったこんにゃく入りゼリーについて、繰り返しテスト結果や警戒情報を公表してきた。今回は、消費者庁の依頼に基づき、販売実態と物性等を調べるとともに、アンケート調査も実施した。	225 店舗の状況を調べたところドラッグストアやディスカウントショップでは、高い割合で商品が販売されていたが、警告表示を掲示していた店舗は、全体の 3 割以下であり、ドラッグストア以外では菓子売り場で販売されている場合も多かった。物性及び形状は前回公表の対象銘柄については大幅に変更されていたものはなかった。1社以外は外装パッケージの表面に大きな警告絵表示等があった。
4	電気ケトルによるやけど事故に注意！（報道発表）	電気ケトルの市場が成長している中で、やけど事故等のトラブルが増えることが予想されることから、未然防止に着目したテストを実施した。	給湯ロック機能が付いていないものは、本体が転倒した時に容易に湯がこぼれてやけどの危険があった。また、満水目盛よりも過剰に水を入れるほど、やかんと同様に湯注ぎ口などから湯が噴き出しやすくなった。このほか、本体側面の温度が 70℃以上になるものがある一方で、温度が高くならないよう商品設計されているものもあった。
5	パワーウインドウの安全性（報道発表）	現在もパワーウインドウによる事故が起きていることから、安全装置等の装着の実態を明らかにするとともに、パワーウインドウの閉まるときの力や安全装置の動作等を調べた。	運転席には全銘柄に「挟み込み防止機能」が装備されていたが、全席に装備されていたのは 26 銘柄中 10 銘柄であった 。また、全席に装備されていても、運転席の集中開閉スイッチを閉める方向に引き続けると、助手席や後席の「挟み込み防止機能」が働かない銘柄もあった。

SNO	商品名	目的	テスト結果の概要
6	火山灰を含む洗顔料の使い方に注意！（報道発表）	火山灰由来の原材料が配合された洗顔料について、使用時に誤って眼に入った場合、眼に残って眼表面を傷つけてしまうおそれのある粒子が入っていないかを調べた。	テストした全銘柄の不溶性成分に一定以上の大きさの粒子やとがった部分を含む粒子が含まれており、これらの粒子の一部は涙やまばたきで排出されずに眼表面に残る可能性があった。商品に表示された方法で泡立てた泡にも、とがった部分を含む粒子が含まれていた。
7	電子タバコの安全性を考える（報道発表）	近年相談が急増しているため、カートリッジにニコチンが含まれていないか、事業者がカートリッジ内の成分と安全性をどのように確認しているのか等を調べた。	カートリッジの液体を調べたところ、全ての銘柄でジエチレングリコールは検出されなかった。国内で販売されているほぼ全ての銘柄でニコチンを含まない旨の表示がみられたが、25 銘柄中 11 銘柄（45 味中 15 味）でニコチンが検出された。電子タバコの安全性は根拠が不十分であると考えられるので、安易な使用は避ける。
8	子ども用防災頭巾の安全性（報道発表）	防炎協会認定品も含めた市販の防災頭巾や実際に小学生が使用していた防災頭巾について、防炎性能や耐衝撃性などのテストを実施した。	防炎や難燃加工をうたっていても、燃焼し焼失してしまうものがあった。小学生が使用していた 30 検体の中には劣化が激しく、衝撃吸収性能が極端に低いものがあった。
9	小径タイヤの折りたたみ自転車（A-RideX）の強度不足に注意！（報道発表）	小径タイヤ（8 インチ）の折りたたみ自転車で道路の段差を走行した際にフレームが破損して転倒し、50 歳代の男性が顔に 1 カ月以上のけがを負う事故が発生したためテストを行った。	一般的な道路にある段差の通過で、前方チューブ（下）や前ホークに大きな力が加わり変形・破損するおそれがあり、道路を走行するのに必要な強度が不足していると考えられた。なお、取扱説明書には【警告・注意】として段差で使用しない旨が表示されているものの、その場合破損するおそれがあることは記載されていなかった。
10	二酸化塩素による除菌をうたった商品（報道発表）	部屋等の除菌をうたった商品について、使用中にどのくらいの二酸化塩素が放散されているのか等を調べた。	さまざまな状況が考えられる生活空間で、どの程度の除菌効果があるのかは分からない商品であった。また、二酸化塩素の放散がほとんど確認できないものがあった一方で使用開始当初に放散速度が大きくなるものもあり、使用に際しては注意が必要である。
11	小径タイヤの折りたたみ自転車の安全性（報道発表）	9 月に公表した「小径タイヤの折りたたみ自転車」の事故品と同様の構造を持つ他製品が散見され、これらもフレームの強度不足等の問題が懸念されることから、テストを実施した。	15km/h で 4cm の段差を上ろうとした場合、フレームが変形したり破損するものがあった。事故品と同様の構造を持つ小径タイヤ（6～8 インチ）の折りたたみ自転車は、フレームの強度や段差を上るときの走行能力が劣るため、段差のある道路を走行するには適さない。

SNO	商品名	目的	テスト結果の概要
12	回転ハンガーの安全性（報道発表）	インターネットの店舗で販売されている回転ハンガーを対象に、使用中に転倒する危険性がないのか、また十分な強度を有しているのかなどの安全性を中心にテストを実施した。	衣類を掛けた状態で移動させようとすると、キャスターが方向転換できず転倒するものや、移動できないもの、キャスターが変形するものがあった。衣類を掛けた状態でハンガー部を回転させると、回転用キャスターが滑らかに回転せずに移動用キャスターが回転してしまうものがあった。一個所に偏って衣類を掛けた場合、少ない着数でも転倒しやすくなるものがあった。
13	電気炊飯器による子どものやけどに注意!（報道発表）	子どものやけど防止の観点から、電気炊飯器から出る蒸気の温度を調べるとともに、「熱さカット排気」、「蒸気カット」、「蒸気レス」と蒸気を排出しないことをうたった電気炊飯器についても調べた。	従来タイプは、蒸気が出ているときは、吹き出し口から上方10cmでも66℃以上と高温となっていた。蒸気カットタイプは、蒸気が全く出ない構造のものがあるほか、吹き出し口の温度は従来タイプよりも大幅に低く、一部を除き本体の温度も低く子どものやけど防止に有効と考えられた。
14	一升瓶	日本酒の瓶がたまたま軽くあたったところ割れてしまった。品質に問題がないか調べてほしい。	苦情品には残留ひずみはなく、ガラスの厚みも苦情同型品や参考品に比べて特に薄いというような品質上の問題点は見つからなかった。苦情品はリターナブル瓶であるため多数の接触痕（きず）があり、その個所に衝撃力が加わり起点となって破損したものと考えられる。
15	健康食品	水道水に、ミネラルを含む液体タイプの健康食品を混ぜて飲んでみたところ、嘔吐した。商品に問題がないか調べてほしい。	相談者は苦情品を水道水に混ぜて飲んだところ、すぐに嘔吐したとのことから、苦情品に急性毒性がないかをマウスを用いた急性経口毒性試験により調べたところ、相談者の飲んだ約20倍の量を投与しても、特に異常は認められなかった。また、苦情品は食品衛生法において『清涼飲料水』に該当することから、この成分規格に適合しているか調べたところ、全ての項目で適合しており、さらに、水道水等の汚染の指標として用いられる「一般細菌数」も水道水の基準値を下回り、酸性度も他の食品と比べて特に強いわけではなかった。
16	健康食品	ローヤルゼリーが入っているという健康食品を購入したが、ローヤルゼリーが配合されているとは思えないので、本当に入っているか調べてほしい。	苦情品について、ローヤルゼリーに特徴的に含まれる成分である10-ヒドロキシ-2-デセン酸量を調べたところ、当該成分が100ｇあたり1.76ｇ含まれていることが確認され、ローヤルゼリーが配合されていると考えられた。また、10-ヒドロキシ-2-デセン酸の含有量及び生ローヤルゼリー使用量に占める10-ヒドロキシ-2-デセン酸量の割合は「ローヤルゼリーの公正競争規約」の基準を満たしており、問題はみられなかった。

SNO	商品名	目的	テスト結果の概要
17	IH クッキングヒーター	IH クッキングヒーターのシーズヒーターの金具が外れて脱落した。危険なので原因を調べてほしい。	ヒーターの脱落は、ヒーターを保持している押さえ金具が下向きに取り付けられていた状態で、ツメが使用過程で腐食し損失したことが原因と考えられる。
18	オーブントースター	1、2 カ月前に購入したオーブントースターを載せていたシステムキッチンの棚が溶けて焦げた。商品に問題がないか調べてほしい。	相談者が使用していたものと同じ材質の化粧板上で、苦情品を用いて 1 日 1 回 3 分間、2 カ月間パンを焼くことを想定して再現テストを行ったが、化粧板に焼け焦げは再現せず、樹脂の変形、変質もみられなかった。
19	カセットコンロ	カセットコンロが着火しなかったため確認しようとしたら、本体ボンベ部分のカバーの穴に指が入り、裂傷を負った。構造に問題がないか調べてほしい。	苦情品の容器カバーの穴は鋭利な部分はなく、危険とは言えないものであった。
20	フードカッター	電動のフードカッターでたまねぎの皮を粉砕していたところ、本体が異常に熱を持ち、カッター取付部の樹脂が変形して使用できなくなった。商品に問題がないか調べてほしい。	ブレード台の溶解は、定格時間以上の時間で繰り返し使用したため、ブレード台が過熱し生じたものと思われる。なお、短時間であっても繰り返し使用すると参考品も過熱し、不具合が生じたことから、取扱説明書の注意表示等を守って使う必要がある商品である。
21	ガステーブルバーナーキャップ	ガステーブルのあまり使用していない強火力バーナーキャップが破損した。原因を調べてほしい。	苦情品はキャップ部に錆などが生じないようほうろうコーティングされているが、キャップ部の裏側は錆が広範囲に広がっていた。また、欠損を生じている個所や、変形を生じて浮き上がっている個所があった。苦情品は煮こぼれ、外力、熱など何らかの影響によってキャップ部のほうろうコーティングが失われたため、錆が生じて欠損や変形を生じた可能性が考えられるが、ほうろうコーティングが失われた原因は特定できなかった。
22	電気ケトル	電気ケトルで湯を沸かしたらにおいがきつくて使用できない。においの原因と沸かした湯に問題がないか調べてほしい。	臭気成分として、接着剤や有機溶剤のようなにおいを有する複数の成分（2,3,4-トリメチルペンタン、4-メチル-1-ヘプテン、ヘキサナール、2,3,5-トリメチルヘキサン、アクリル酸ブチル、ノナン、m-メチルトルエン、オクタナール、テトラデカン等）が検出され低濃度で悪臭や不快感を招く可能性があった。食品衛生法に基づく溶出試験では基準に適合しており、溶出する成分は少ないと考えられた。しかしながら、飲食物に使用する合成樹脂製の製品としては不快なにおいを発することは問題があると考えられた。

SNO	商品名	目的	テスト結果の概要
23	電気ケトル	電気ケトルのお湯のにおいがひどく飲めない。においの原因を調べてほしい。	苦情品によりお湯を沸かす際に発生する臭気成分を調べたところ、塗料、溶剤、香料として使用されることのある2-メトキシ-2-メチルプロパン、ペンタナール、ヘキサナール、オクタナール等が検出された。相談者が感じたにおいは、これらの臭気成分が混合したにおいであると推測され、比較的低濃度で不快感を招く可能性があった。沸かしたお湯は、衛生上等の水質としては、特に異常はなかった。
24	電気ケトル	電気ケトルでお湯を沸かしてコーヒーやお茶を飲もうとすると、プラスチックのにおいがして飲むことができない。においの原因を調べてほしい。	苦情品及びその同型品を用いて、お湯を沸かした際に発生した臭気成分を調べたところ、溶剤や香料として使用されることのある2-メトキシ-2-メチルプロパン、ジアセチル、4-メチル-1-ヘプテン等が検出された。相談者が感じた臭いは、これらの臭気成分が混合した臭いであると推測され、比較的低濃度で悪臭や不快感を招く可能性があった。食品衛生法における樹脂製品の規格・基準は満たしていた。
25	電気ケトル	電気ケトルのお湯をカップに注いだところ、注ぎ口以外からも湯がこぼれ、指をやけどした。構造に問題がないか調べてほしい。	ゆっくり傾けると注ぎ口周辺から湯がこぼれることはないものの、“勢いをつける”と注ぎ口周辺から湯がこぼれることがわかった。通常は危険が伴う高温の湯を注ぐときは慎重に行う必要がある。
26	スライサー	初めて使用したスライサーで人参をスライスしていたら、右手親指を負傷した。構造上問題がないか調べてほしい。	苦情品及び苦情同型品はスライス部の隙間や刃のたわみ、刃の浮きで特に問題となる点はなかった。一方、モニターテストの結果、苦情同型品は刃の位置が分かりにくい、切れ味が悪い、野菜が引っかかるために危険を感じるとの回答が多かった。人参のように固い野菜をスライスする場合、野菜が引っかかると使用者はより強い力でスライスしようとするため、けがにつながる危険性があると考えられる。
27	ステンレス魔法びん(保温のみ)	購入したステンレス魔法びんを使用したら、注ぎ口から蒸気が噴き出した。危険なので問題がないか調べてほしい。	苦情品の蒸気は、注ぎ口から10㎝程度離れた個所では36.6℃であり、注ぎ口の直近に体を近づけなければ、やけどのおそれはないと思われる。ただし、使用者が注ぎ口に体を近づけたり、蒸気に驚いてポットを落とすことによる二次被害などがないよう、本体や取扱説明書に十分な注意表示が望まれる。

SNO	商品名	目的	テスト結果の概要
28	フライパン	調理中にフライパンが五徳の上で滑るため危険である。フライパンの裏面の滑りやすさを調べてほしい。	苦情品及び苦情同型品、苦情品と同じアルミニウム製で重量が同程度の参考品（2 銘柄）について、3 種類のガスコンロを使ってフライパン裏面の滑りやすさを最大静止摩擦力とモニターテストで調べた。その結果、苦情品及び苦情同型品が参考品に比べて、特に滑りやすいと言えるものではなかった。
29	フライパン	フライパンの取っ手が取り付け部で折れた。危険なので折れた原因を調べてほしい。	苦情品の取っ手が折れた原因は、ガスコンロの炎で加熱され、劣化したためであると考えられる。苦情品はSG 規格に適合しているが、取っ手の下面(樹脂部)がガスコンロのバーナーに近く、参考品と比べると熱を受けやすいと言える。
30	鍋	購入したばかりの鍋でだし汁をこすため鍋を斜めにしたら熱湯が飛びやけどした。商品に問題がないか調べてほしい。	苦情品に限らずステンレス製鍋を強火で加熱すると、水量が少ないときは鍋側面の温度が 200℃以上の高温となり、鍋を傾けると飛沫が飛ぶことがあった。一方、アルミニウム製鍋を強火で加熱しても、鍋側面の温度はそのような高温になることはなく、鍋を傾けても飛沫が飛ぶことはなかった。これは、アルミニウムと比較してステンレスの熱伝導率が小さいことが原因と考えられる。
31	ガラス製果実酒びん	10 日前に購入し、台所の床に置いていた果実酒用のびんが急に破裂した。破裂した原因を調べてほしい。	苦情品は気泡や不純物と思われるゴミが存在していること、またガラスの厚さが部位によって 3 倍も違っていることなどから大きな残留応力を生じ、破裂したものと推測される。
32	電子レンジ用の皿	電子レンジ用の強化・耐熱ガラスの皿を使用し、食材を電子レンジで温めたところ、絵柄から金属色の液体が流れ出した。商品に問題がないか調べてほしい。	食品衛生法に基づく溶出試験を行ったところ、未使用苦情品から基準値を超える鉛が溶出したことから食器として利用するには不適切なものであった。金属色の液体や光沢のある付着物を再現することはできなかったが、苦情品の光沢のある付着物と未使用苦情品の絵柄部分からは、共通して鉛と鉄が検出されたことから、苦情品の光沢のある付着物は使用時に絵柄から溶け出して固まったものと推察された。
33	子ども用カップ	陶器の子ども用カップにしみを見つけ、洗っても落ちないので金たわしを使用したところ、黒い液がしみ出してきた。有害な成分がしみ出していないか調べてほしい。	苦情品の底の点状のしみは、ほうじ茶などの成分がくぼみに沈着したものであり、縁から内壁にかけて液体が垂れたようなしみはステンレスたわしでこすることにより、たわしの一部が表面の凹凸で削れ、付着して黒いしみに見えたものと考えられた。

SNO	商品名	目的	テスト結果の概要
34	乳幼児用カップ	1 歳の子どもがストロー付きの乳幼児用カップで下唇を挟みけがをした。唇を挟むようなすき間ができるのか調べてほしい。	スライドフタを後方にスライドさせない状態で苦情品のストローキャップを上方向に動かしてみたところ、若干動き、持ち上げる力の違いで異なるがすき間が生じ、ストローキャップ周辺をかんだり、持ったりしたときに、唇などの体の一部が挟まれるすき間が生じる可能性がある。
35	ドラム式洗濯乾燥機	購入 4 年後の洗濯乾燥機が水漏れを起こし、再三にわたり点検に来てもらっている。水漏れによる床の被害も発生しているため、水漏れの原因を調べてほしい。	苦情品で洗濯を行った結果、水漏れする個所は確認できなかった。糸くずフィルターのパッキンに糸くずが挟まった状態で取り付けると隙間ができ、水漏れすることがあった。
36	ドラム式洗濯乾燥機	洗濯乾燥機を使用しているが、乾燥機能を使用すると異臭がして体調が悪くなった。洗濯乾燥機の機能に問題がないか調べてほしい。	苦情品は乾燥運転時に生じた高温で湿った空気を排水口に排気するため、排水トラップの封水を排水し、乾燥運転が終了すると封水を戻す機能がある。通常の使用では封水が空のままとなることはなかったが、乾燥運転を中断した場合には封水が空のままとなるため、下水の悪臭が室内に広がる可能性がある。また、取扱説明書にはこれらの解説が記載されていないため、使用者がこうした機能を理解し、トラブルを避けることは困難と考えられる。
37	スチームアイロン	購入したスチームアイロンを初めて使用したところ、スイッチがすぐに切れる。商品に問題がないか調べてほしい。	苦情品は通常使用で停止することはなく、取扱説明書に記載されている通りホース内に水が溜まったり、配管に水あかが蓄積したりした場合に、サーモスタットが作動して停止することがわかった。苦情品を使用する際には商品特性を考慮して、水あかが配管に蓄積していかないよう何時間もそのまま使用せずに取扱説明書に従ってこまめに手入れをしたり、ホース内に結露などで水が溜まらないようときどきホースを伸ばしたりするなどの作業が必要である。
38	スチームクリーナー（スタンド式）	スチームクリーナーのスイッチを入れて使おうとしたら、パーンと音がして蒸気が吹きこぼれ、きな臭いにおいがした。危険なので原因を調べてほしい。	ヒーター部のスチーム噴出口近くの流路が堆積物でふさがっていた状態で通電したことにより、ヒーター内の温度が上昇し流路に残っていた水が蒸発することで内圧が高まり、ヒーターとつながっているチューブが破裂したと考えられる。さらに、この破裂によって蒸気が本体内部に漏れたため、きな臭いにおいがしたと推定される。

SNO	商品名	目的	テスト結果の概要
39	電気掃除機	電気掃除機のホースが壊れ、ゴミを吸えなくなった。ホースの耐久性に問題がないか調べてほしい。	苦情同型品を用いて JIS C9108「電気掃除機」を準用した「ホースの耐圧縮試験」「ホース折曲げ試験」を行ったが、空気漏れを生じる破れは生じなかった。苦情品のホースは破断して既に原形を留めていないため、同テストに供して耐久性を調べることはできなかったが、苦情品のホースと新品のホースは材質などに差がなかったことから、当該苦情品のホースが耐久性に問題があったとは考えにくい。
40	トイレ用掃除シート	「流せる」というトイレ用掃除シートを使用していたところ、トイレが詰まるようになった。「流せる」という表示に問題がないか調べてほしい。	苦情品はトイレに「流せる」ことをうたった参考品に比べてほぐれにくいことが確認された。また、トイレ用掃除シートの「流せる」という表示の基準はないが、苦情品は、トイレに流すことが前提のトイレットペーパーに比べはるかに水にほぐれにくかったほか、「水に溶けにくいので水洗トイレでは使用したり、捨てたりしないでください。」と表示されているティッシュペーパーと比べてもかなり水にほぐれにくかった。トイレに詰まるリスクが高く「流せる」という表示を改善することが望ましい。
41	トイレ用芳香洗浄剤	タンクに入れるトイレ用芳香洗浄剤を使用したところ、タンクがあふれ階下まで水漏れした。商品に問題ないか調べてほしい。	苦情品は節水型のタンクで使用されており、表示どおりに使用してもタンクの底に定着する場所がなく、水を流した勢いで排水弁に挟まり給水が止まらなくなったり、排水弁が動かなくなることがあった。しかし、パッケージに節水型のタンクには使用できない旨の表示はなく、問題があると考えられた。 なお、苦情品が排水弁に挟まり給水され続けても、排水も続くため水がタンクからあふれることはなかった。水漏れの原因は、苦情品をタンクに入れた後、ふたを閉める際に、給水管の接続が適切でなかったこと等が考えられた。
42	住宅用合成洗剤	住宅用の洗剤を使用したところ換気扇のレンジフィルターの塗装が剥がれた。商品及び使用上の注意について問題がないか調べてほしい。	苦情品の使用により提供フィルターのフッ素コートが剥がれることを確認し、苦情品を使用する際には、注意表示にあるように目立たない部分で試してから使用することが必要と考えられた。
43	電気マット	電気マットを布団の中に入れたままでいたら、布団が燃え、ベッドが焦げた。危険なので原因を調べてほしい。	苦情同型品は温度制御されておらず、配線加工に不十分な部位がみられ、苦情品には電気痕がみられたことから、布団の中で異常に高温になって電源線の絶縁不良を起こしたり、芯線が半断線状態になるなどして異常発熱・短絡して発火したものと推測される。

SNO	商品名	目的	テスト結果の概要
44	電気こたつ	2～3 カ月前に購入した組み立て式電気こたつの脚が外れ、テーブルに置いていた鍋がひっくり返り、やけどを負った。電気こたつの脚が外れた原因を調べてほしい。	苦情同型品によるテスト結果から、脚を固定するボルトを付属の工具でしっかり固定すれば直ぐに脚が外れることはないと考えられた。脚の固定が不十分なため生じたと思われる脚受け金具部分の塗装の剥がれが、苦情品にも見られたことから、脚が外れた原因は、ボルトの締め付けが十分でないまま使っていたために、ボルトの緩みが進行したためと推察される。
45	電気こたつ	こたつのヒーターのビス 2 本が外れて垂れ下がり、脚 2 本が溶け、布団とじゅうたんが焼け焦げた。こたつに問題がないか調べてほしい。	やぐらの溶融状態から、ヒーターユニット周辺の温度は 300℃以上に達していたことが推定され、その熱により温度ヒューズが溶断したものと考えられる。電流ヒューズが溶断していなかったことから、ヒーターユニット及び電源コードには、短絡や半断線などにより過大な電流が流れるなどの異常は発生していないと考えられる。苦情品は正常に通電することができ（温度ヒューズは取り替え）、通電中には異常な温度上昇を示す部位はなく、動作にも異常な点は認められなかった。
46	オイルヒーター	オイルヒーターを使用したところ、においがし喉が痛くなった。オイルヒーターから化学物質が発生していないか調べてほしい。	6 畳相当のチャンバー内で苦情品を運転させた場合、室内濃度指針値を超えるホルムアルデヒドが検出された。条件によっては苦情品の使用により目や喉に刺激を感じるなど健康に影響を与える可能性もあると考えられた。一方、ごく少量の n-ブタノールも検出されたが、健康に影響を与えるレベルではないと考えられた。
47	石油ファンヒーター	3 年前に購入した石油ファンヒーターを運転したら、温風が出るところから炎が出た。危険なので原因を調べてほしい。	苦情品の温風吹き出し口から炎が出る現象は再現されず、外観や内部にも特に異常はみられないことから、原因を特定できなかった。
48	空気清浄機	オゾンを利用した空気清浄機を使用したら喘息の発作がひどくなった。オゾン濃度が高いことがないか調べてほしい。	苦情品は送風機を内蔵していないため、JIS 規格及び電安法の空気清浄機には該当しないが、JIS 規格（空気清浄機）を参考にテストを行った。その結果、オゾン濃度が基準値を上回った。また、殺菌ランプを入れた直後にはオゾン濃度が急激に増加した。従って、苦情品や苦情同型品の近くではオゾン濃度が高くなることがあり、吸い込んだ場合には、喘息の発作につながるおそれがあると考えられた。
49	空気清浄機	3 年前に購入した空気清浄機のプラグとコードの接合部分から発火した。原因を調べてほしい。	苦情品の本体には異常がみられないことから、電源プラグの抜き差しを繰り返した際の屈曲等により、プラグのプロテクター付近が損傷し、電源コードを持ち上げた際に短絡して発火及び断線したものと考えられる。

SNO	商品名	目的	テスト結果の概要
50	加湿器	加湿器のタンクが空になっても給水ランプが点灯しないので商品を交換したが、同じ不具合が発生する。商品に問題がないか調べてほしい。	今回の再現試験では苦情品の給水ランプは点灯したが、この銘柄は苦情品を含めた 4 台のうち 2 台は水がなくなっても給水ランプが点灯せず、ヒーター皿は常に加熱状態であった。リードスイッチ等に何らかの問題があると考えられる。
51	電気ひざ掛け	パソコンの USB から電源を取るひざ掛けを使用していたら、パソコンが故障した。電気ひざ掛けに問題がないか調べてほしい。	苦情品は静電気が帯電しやすくパソコンへの放電が発生すること、及び苦情品の消費電流が USB 仕様の最大供給電流 500mA を超過していた点に問題があると考えられたが、任意の銘柄のノートパソコンについては不具合が発生せず、原因を特定できなかった。
52	テーブル	組み立て式テーブルの天板にひじをついた途端、脚の 1 本が縮みテーブルが傾いた。危険なので原因を調べてほしい。	苦情品の脚が縮んだ原因は、モニター（男女 10 人）最小値の 1/3 よりさらに小さいトルクで締め付けられていたためと考えられる。なお、苦情品は外形寸法、甲板の表面材、表面加工についての表示がされておらず家庭用品品質表示法に抵触するおそれがあり、また、伸縮式の脚に緩みがないか時々確認する、スクリューを締め直す等の注意表示がなかった。
53	幼児用椅子	幼児用椅子（テーブル付き）で食事をさせていたところ、1 歳 4 カ月の子どもが後ろに転倒した。危険なので構造に問題がないか調べてほしい。	苦情品はSG認定基準に従った後方安定性については基準を満たしていたが、実際に乳幼児が使用し、背もたれに力が加わるような状態では参考品の半分程度の角度で転倒してしまうことから、後脚の配置に改善の余地がある商品と言える。
54	折りたたみ椅子	2 年前に購入した折りたたみ椅子を使用中、突然脚の補強用の桟が破損し尻もちをついた。強度に問題がないか調べてほしい。	苦情同型品を用いて JIS を準用した強度テストや、過度の荷重テストなどを行ったが、苦情品のような脚部の変形状態は再現せず、桟の破損も生じなかった。一方、苦情同型品の桟を苦情品と同等な個所で予め破損させ、座面に対して右斜め下方向への偏荷重をかけると苦情品のような脚部の変形状態が再現した。苦情品の桟の溶接部は疲労破壊によって既に破損が進行しており、相談者が座ったときに座面に対して右斜め下方向に荷重がかかったことで事故に至ったものと考えられる。
55	縁台	縁台に座ろうとして家の中から縁台の上に足を乗せたら、縁台が前に動き後ろに倒れ、骨折するなどけがをした。商品に問題がないか調べてほしい。	事故の原因は苦情品の縁に足を乗せたために座面が傾きバランスを崩し転倒したものと考えられる。また、苦情同型品の強度に問題がなかったことから、長い桟の破損は転倒したときに桟の上に落下したことなどが原因と考えられる。

SNO	商品名	目的	テスト結果の概要
56	縁台	縁台に足を踏み出した途端、天板1枚が外れ、頭から転倒し負傷した。危険なので強度に問題がないか調べてほしい。	苦情品は天板がビスで適切に固定されない状態であった。このため苦情品の天板の縁付近に足を踏み出した場合は天板が外れる可能性があり問題であった。なお、苦情同型品にもビスで固定されていないものがあり品質管理に問題があった。
57	竹枕	竹の枕を購入したところ、ひどい異臭がした。においの原因を調べてほしい。	苦情品は同型品よりもわずかににおいが強いとのモニターテストでの評価となったが、においは人が使用したことによる差と考えられた。におい成分の分析を行ったところ、酢酸、n-ブタノール、ヘキサナール、ヘプタナール、2-ペンチルフランのような酸、アルコール類、アルデヒド類等が検出された。これらの物質は、低濃度で悪臭や不快感を招く可能性があり、苦情品のにおいは、これらの物質が混合したにおいであると考えられた。
58	クッション	羽毛入りクッションで遊んでいた子どもの唇が腫れ、腫れた部分から羽毛と思われる異物が出てきた。クッションから羽毛が吹出しやすいか調べてほしい。	苦情品からの羽毛の吹出しやすさを日本羽毛製品協同組合のダウンウエア吹出し試験（タンブルドライ法）を準用して調べたところ、羽毛の吹出しは少ないと判定されるものであったが､2個あった苦情品両方からはわずかにフェザーの吹出しが確認された。片方の苦情品から吹出したフェザーは、相談者の子どもの唇に刺さっていたという異物と色は異なっていたが、羽鞘(うしょう)が取れて先端が尖った未熟フェザーであった。また苦情品のクッション本体を開けてみたところ、異物と色・形状が似た褐色のフェザーが見られた。
59	すだれ	すだれから異臭がし、色落ちもする。商品に問題がないか調べてほしい。	苦情同型品から酢酸、ジアセチル等が検出されたことから、異臭はこれらの混合臭であると考えられた。検出された物質は、食品に含まれる成分や食品及び医薬部外品の添加物等に利用されている物質であり、また、苦情同型品は屋外で使用するものであることからも、身体に影響を及ぼす可能性は低いと考えられる。モニター全員が何らかのにおいを感じていたが、極端に不快だと感じたモニターはいなかった。苦情同型品の色落ちについては目視では確認できなかった。
60	ソーラパネル付きLEDライト	ソーラパネル付きの LED ライトを使用していたところ、数回しか使用していないのに 2 カ月でライトがつかなくなった。商品に問題がないか調べてほしい。	苦情品は、ソーラーパネルから電池への配線が、はんだが剥がれて外れている上、ソーラーパネルの電池を充電させる機能が落ちており、電圧が低下した状態となっていた。また、配線をつなぎ、光を当てて充電を試みても発光しなかった。

SNO	商品名	目的	テスト結果の概要
61	脚立	庭木の剪定中に脚立の脚の部分が曲がったために落下し、右手首を負傷した。商品に問題がないか調べてほしい。	苦情同型品を用いて支柱の強度テストや再現テストなどを行ったが問題は特にみられず、苦情品のような支柱の折れ曲がりも再現しなかった。苦情品は事故で既に原形を留めていないため、苦情品本来の支柱の強度テストや再現テストを行うことはできなかったが、苦情品と苦情同型品の支柱の板厚、硬さにほとんど差がなかったことから、当該支柱の強度に問題があったとは考えにくい。
62	インバーター	車の中でパソコンの電源確保のための機器を購入し、シガープラグに接続したら火花が出て煙が出た。原因を調べてほしい。	苦情品使用時に火花や煙が発生した原因は、内部のコンデンサが破裂したためと考えられる。また、苦情同型品にも同様の現象が確認されたため、使用されているコンデンサの品質に問題があるものと考えられる。
63	インバーター	自動車のシガーソケットにインバーターをつなぎ、電動ドリルを作動させたところ、自動車のエンジンがかからなくなった。インバーターの使用が原因であるか調べてほしい。	苦情品を自動車のシガーソケット及び 12V のバッテリーに接続し、動作確認を行ったところ、動作することが確認された。また、苦情品内部に異常はなく、電源コード、シガープラグアダプターについても導通などを調べたが、異常は見られなかった。再現テストでは、申し出の現象は確認できず原因の特定には至らなかった。
64	トリプルタップ	テーブルタップにブースタをつなげテレビを視聴していた。新たに購入した雷サージ機能付きタップ（トリプルタップ）に前から使用していたテーブルタップとブースタをつないだところ、ブースタが故障しテレビが映らなくなった。原因を調べてほしい。	ブースタ電源の内部回路が経年劣化状態であったところに、タップ交換の電源再投入による突入電流などでブースタ電源のトランジスタが短絡状態となり、電源ヒューズが溶断して、テレビの視聴ができなくなったものと考えられる。
65	トイレ用節水器具	突然トイレの水が止まらなくなった。トイレタンク内を見ると、1年前にトイレタンクに取り付けた節水器具がかなり変質しており、タンク下部のパッキンの間に挟まっていた。トイレタンクには芳香洗浄剤は使用しているが、著しく金属を変質させるような環境で使用していない。商品に問題がないか調べてほしい。	苦情品は、針金部分が錆びにくいステンレス、本体が亜鉛合金で錆びにくいめっき処理（銅－ニッケル－クロム）が施されていた。しかし、苦情品は一定期間の使用により本体のめっきが剥がれ、錆の発生や針金の変形で排水弁から外れ、排水弁と排水口の間に挟まったものと考えられる。

SNO	商品名	目的	テスト結果の概要
66	粘着テープ	紙の粘着テープを購入し、段ボール箱に使用したら2～3分で剥がれた。粘着力に問題がないか調べてほしい。	苦情品は JIS マーク取得品ではなかったが、苦情品の粘着力について JIS 規格に従って調べたところ、JIS に定められている基準以上の粘着力があった。また、苦情品の表示について JIS 規格に照らしてみたところ「規格名称又は番号」、「種類又は記号」、「製造年月又はその略号」、「製造業者名又はその略号」の表示がなかった。
67	家庭用除湿剤（衣装箱用）	たとう紙に包んだ着物と帯の上に除湿剤を置き、衣装箱に入れていた。6カ月後に開けてみたら、除湿剤から水分が出て着物と帯にしみができ、帯には縮みもみられた。原因を調べてほしい。	苦情品にみられたしみの部分から液漏れすることが確認された。また、苦情同型品で溶剤が使用されている化粧品等が付着したまま使用すると液漏れをすることが確認されたことから、苦情品のしみ部分には溶剤等が付着した可能性が考えられた。
68	ガソリン	自動車のエンジンがかからなくなり、点検したが自動車に異常はなかった。ガソリンを全て抜いて別のガソリンを入れたところ、正常に動き出した。使用していたガソリンに問題がないか調べてほしい。	苦情品を「揮発油等の品質の確保等に関する法律」に基づき強制規格の10項目とその他エンジンの始動性に関連すると考えられる標準品質の 5 項目と水分について調べたところ、強制規格の硫黄分及び、標準品質の未洗浄実在ガムと蒸留性状の残油量が規格基準を満たしていなかった。なお、今回のテスト結果とエンジンが始動しなかった因果関係は不明である。
69	婦人用ズボン	2 週間前に購入し履いていた婦人用ズボンの内股に著しい毛玉が発生した。毛玉ができやすい商品か調べてほしい。	苦情同型品を用いて毛玉のできやすさを調べた。ピリング等級は 1 級と 2 級の中間程度の 1.5 級であり、摩擦により毛玉のできやすい生地であった。
70	加圧するパンツ	加圧するパンツを購入して初めてはいて草むしりをしたところ、足の感覚異常をおこした。商品に問題がないか調べてほしい。	苦情品は通常の使用では、足の感覚異常を発症するおそれは低いと考えられるが、一般的なスパッツやストッキングより医療用弾性ストッキングに近いかそれ以上の衣服圧がかかる部位もあり、適切な使用方法等や使用上の注意を表示する必要のある商品であると考えられた。
71	失禁パンツ	失禁パンツを購入したが、吸収せずしみ出してくる。吸収量の表示に問題がないか調べてほしい。	苦情同型品を用いてテストしたところ、パットを通しての漏れは見られなかったものの、人工尿を 10～20㎖程度滴下させパットに荷重をかけると、パットと身生地の縫い目を通してしみ出し、外側にまで漏れることが分かった。また、苦情品は表示された量の人工尿を滴下したところ、荷重をかけなくとも数分で縫い目から身生地にまで漏れ出した。

SNO	商品名	目的	テスト結果の概要
72	乳児用下着	購入した乳児用下着から異臭がし、洗濯をしてもにおいはとれない。異臭の原因を調べてほしい。	苦情品及び苦情同型品の一部に「にんにくのような」においがあったが、主原因は硫黄化合物である二硫化メチルと考えられた。二硫化メチルはタマネギやキャベツ系の香料としても使用される物質であるが、悪臭防止法の特定悪臭物質でもある。どの段階で混入したかは不明であった。
73	靴下	靴下を履いたところ皮膚に傷ができた。靴下内面の傷ができた辺りに付着していた異物と思われるものを調べてほしい。	苦情品の内面に付着していた異物を調査したところ、酸アミド結合を有し、細胞に似た構造がみられ、キサントプロテイン反応が陽性であったことと発生状況から、生体由来のたんぱく質である可能性が高いと考えられた。
74	婦人靴	購入したばかりの婦人靴を履いて外出した。10 分経過すると足に激痛があったが我慢して履いていた。婦人靴に問題がないか調べてほしい。	苦情品の外観調査を行うとともに、内部を X 線撮影装置を用いて調べた。その結果、相談者の足から取り出されたピアノ線のような金属片は、苦情品の左右どちらにも使用されておらず、問題は認められなかった。なお、相談者の足から取り出された金属片の由来は不明であった。
75	幼児用サンダル	幼児用サンダルを使用中に前方に倒れかかり転倒し、右足薬指の爪が剥がれた。商品に問題がないか調べてほしい。	苦情品は小さな段差や凹凸にもひっかかり、つまづきやすいと考えられた。また、不安定なヨチヨチ歩きの場合には、やや前のめりになると考えられた。更に、苦情品を履いてサンダル内で足が滑った場合、サンダルから足先が出やすいと考えられた。しかし、苦情品を調べたところ、事故（右足薬指の爪の剥がれ）の直接の原因が、苦情品に起因するものか、転倒したときの外的要因によるものかは不明であった。
76	スリッパ	スリッパの滑り止めが効かず、木製階段を下りる際スリッパ底部が床上で滑って、右足の指の付け根を骨折した。商品に問題がないか調べてほしい。	苦情品及び苦情同型品を調べたところ、苦情品表底の静摩擦係数は小さかったが、参考品のスリッパにも同等のものがあった。 苦情品、苦情同型品は一般的なスリッパとは異なり足首まで覆う構造ではあるが、足幅が広いため足が内部でずれやすいと考えられたが、甲を覆う部分に厚みがあり、モニターテストでは、苦情同型品は足へのフィット感が高く、参考品のスリッパよりも滑りやすいとは評価されなかった。苦情品のつま先には、4～5 cm の外側に突出している爪があり、歩行の際に爪が引っかかるおそれがあり、歩行の障害になると考えられた。

SNO	商品名	目的	テスト結果の概要
77	スニーカー	スニーカーを購入し、半日履いたところ足がかぶれてしまった。商品に問題がないか調べてほしい。	揮発性成分及び溶媒抽出物を分析した結果、皮膚刺激性、もしくはアレルギーの報告のある成分が検出された。なお、アレルギーの原因物質の確認には、患者本人によるパッチテストが必要である。
78	バッグ	バッグの生地が半日使用しただけで破損した。商品に問題ないか調べてほしい。	苦情品に使用された硫化染料が残存し、その硫黄分が酸化して硫酸が生成して表地の綿繊維を脆化させたことが原因と考えられた。
79	子ども用傘	2 カ月前に購入した子ども用傘の取っ手を小学生が回していたところ、中棒が折れた。危険なので商品に問題がないか調べてほしい。	苦情品は、傘を開いた状態で繰り返し速く反転させたために、過度な力が加わり中棒の溝から折れたものと考えられる。中棒の曲げ強度は業界の自主基準があり、苦情同型品、参考品ともに問題がなかったが、今回のように繰り返し速く反転させると破損することがあるので、製品に注意表示を行うことが望ましい。
80	杖	杖の柄が折れて転倒しけがをした。危険なので強度が十分か調べてほしい。	苦情同型品（新品）の荷重試験及びSG認定基準に基づく強度試験の結果から、強度上、問題があるとは言えない。
81	帽子、パーカ	UV カットの帽子とパーカを購入したが、紫外線をカットしているようには思えないので、表示どおりの紫外線遮蔽率か調べてほしい。	苦情同型品（帽子）及び苦情品（パーカ）について、着用時に直射日光の当たりやすい個所の紫外線遮蔽率を測定したところ、紫外線遮蔽率は96%以上でほぼ表示（97%）どおりであった。なお、メッシュ地の部分は、生地の構造上、紫外線が遮られずにそのまま透過してしまう部分があるため、紫外線遮蔽率は他に比べて低く66%であった。
82	乳児用ミトン	口ゴム部がきつかった乳児用ミトンについて改善品が市販されているが、相変わらずきついので調べてほしい。	改善品は製品間のバラツキが大きく、相談者が問題なく使用していた参考品と着衣圧が同程度のものがあった一方で、苦情品と同様に乳児の手に圧力がかかると考えられるものもあった。
83	薬草茶	購入した薬草をブレンドして飲んでいたら、徐々に具合が悪くなった。煮出したお茶には、銀色に光るものが含まれていた。銀色に光る異物が何か調べてほしい。	煮出した薬草茶に銀色の光る異物が含まれていたとのことから、煮出す前の薬草及び相談者の申し出と同じ配合にして煮出している途中と煮出した後の液について銀色の光沢のある異物を調べたところ、いずれについても確認することができなかった。
85	血圧計	4 カ月前に血圧計を購入したが、測定した数値にバラツキがある。同型品と比較して測定値に問題がないか調べてほしい。	モニター5 名による実使用テストを行ったところ、苦情品は苦情同型品及び参考品と比較して測定結果にほとんど差がなかった。

SNO	商品名	目的	テスト結果の概要
84	家庭用電気治療器（電位・温熱組合せ家庭用医療機器）	9 年前に購入した家庭用電気治療器を使用していたところ、布団の中にあった付属のマットから発煙し、マット、布団及び畳が焦げた。マットが焦げた原因を調べてほしい。	苦情品は長期間の使用によって通電マット内部の電熱線やシートが初期の固定位置から徐々にずれ、サーモスタットが正常に温度を検知できないような離れた位置に電熱線が集中することにより温度が異常上昇して焼損に至ったものと推察される。また、事故時は絶縁マットを使用していないことから、通電マットが損傷した場合には、十分な絶縁が保てなくなり、電位治療モードの高電圧によって放電を起こして焼損する可能性も考えられた。なお通電マットは、内部の電熱線やシートに偏りや損傷があったことから、繰り返しの屈曲や経年使用に対する耐久性などについて改善することが望ましい。
86	使い捨てコンタクトレンズ	使い捨てのコンタクトレンズを装着してすぐに痛みがあり、角膜に傷があると言われた。コンタクトレンズに問題がなかったか調べてほしい。	苦情品の製造販売者によって自主回収の公表（2010/8/19）があり、苦情品は回収対象品に該当していた。相談者はコンタクトレンズを装着した直後に眼の痛みを覚えており、事業者が公表している健康被害事例と同様の内容であることから、相談者の症状は、回収理由とされている製造助剤成分によるものと考えられた。本テストでは、医療機器の製造（輸入）承認基準に準拠してレンズの細胞毒性を調べたところ、細胞毒性は認められなかった。
87	使い捨てコンタクトレンズ	使い捨てのコンタクトレンズで右目だけ違和感が強い。商品に問題がないか調べてほしい。	流通保存液の眼刺激性試験及びレンズの外観調査を行ったところ、苦情同型品に異常は認められなかった。苦情品の添付文書には塩酸ポリヘキサニドを有効成分とする消毒剤は使用しない旨の記載があったが、相談者は塩酸ポリヘキサニドを主成分とする MPS を使用していたとのことであり、角膜障害や眼感染症のリスクが高い状態にあった可能性がある。コンタクトレンズ装用は、アレルギー疾患が誘発されやすいことが報告されていることから、レンズ以外の要因が相談者の症状の原因となった可能性も考えられた。
88	除光液	ジェルネイルを剥がすために、除光液を浸したコットンで爪を包みアルミホイルで覆っていたところ、やけどを負った。除光液がジェルネイル等と反応して発熱することがないか調べてほしい。	苦情品には、コットンに浸して爪に載せてアルミホイルで指の周囲を巻くという、アセトン配合の除光液に一般的ではない使用方法が表示されていたものの、危害発生状況の再現テストを行ったところやけどに至るような発熱は観察されず、また、文献調査を行ったところ除光液やアセトンによる化学熱傷の事例は確認できなかった。以上より、本件の危害発生の原因は不明であった。

SNO	商品名	目的	テスト結果の概要
89	つけ爪用接着剤	つけ爪用接着剤を使用していたら、もろくて欠けやすい爪が生えてきた。安全性に問題がないか成分を調べてほしい。	テストにより推測された苦情品の成分のうち、エチルシアノアクリレートとメチルメタクリレートはアレルギー性皮膚反応を起こすおそれがあり、トルエン、メチルメタクリレートは皮膚刺激性があるとされているが、相談者の症状との関連性は不明である。なお、つけ爪の問題点として、人工爪と自爪の間にすき間が生じると、自爪が細菌に感染し、濁りや変色、凸凹や肥厚といった変形が生じる可能性があることが知られている。
90	化粧クリーム	化粧クリームを使用した翌日、塗布した顔と手が赤くただれた。アスベストが含まれていないか調べてほしい。	苦情品にアスベストは含まれていなかった。また、苦情品には、日本語で成分等の表示が行われていなかったため、薬事法に抵触するおそれがあると考えられた。
91	化粧クリーム	化粧クリームを塗り、使用方法に従ってパックを行い就寝したところ、翌朝、顔が赤く腫れあがった。商品に問題がないか調べてほしい。	ウサギを用いた皮膚一次刺激性試験（閉塞適用）を行ったところ、強い刺激性が認められ、大量に、或いは長時間使用することなどにより、皮膚に悪影響を及ぼす可能性が高いと考えられた。しかし、同梱されていたチラシには、大量に長時間ラップをして使用すると受け取られる可能性のある表現があり、問題であると考えられた。また、「色素沈着が徐々に改善！」など、化粧品の効能効果を逸脱し薬事法上問題と考えられる表現もみられた。
92	シェービングフォーム	約 1 年前に購入し、最近約 2 週間程度浴室の棚に置いていたシェービングフォームの容器が錆び、突然破裂した。苦情品が他のシェービングフォームに比べて錆びやすいか調べてほしい。	苦情品は、参考品のスチール缶と比べて錆の進行が早かったが、注意書きにあるように高温多湿で保管場所として不適切な浴室に置いたため、錆が発生し破裂したものである。
93	白髪染め	新製品の白髪染めを使用したところ、翌日頭皮や顔が腫れあがり、3 日間入院した。商品に問題がないか調べてほしい。	苦情品と同じ箱に入っていた苦情同型品について、アレルギー性接触皮膚炎の原因となることがある酸化染料の分析を行った。その結果、商品に表示のある 3 種類の酸化染料が検出されたが、いずれの成分も医薬部外品として規定された使用時濃度上限内であった。しかし、アレルギー性接触皮膚炎は原因物質の濃度とは関係なく発症すると言われ、また、何度も接触した後に突然発症することもあることから、相談者の症状は酸化染料によるアレルギー性接触皮膚炎である可能性は否定できない。

SNO	商品名	目的	テスト結果の概要
94	白髪染め	2カ月前に白髪染めを使用したが、その後頭皮のかゆみが止まらない。商品に問題がないか調べてほしい。	苦情同型品について、アレルギー性接触皮膚炎の原因となることがある酸化染料の分析を行った。その結果、商品に表示のある 2 種類の酸化染料が検出されたが、いずれの成分も医薬部外品として規定された使用時濃度上限内であった。しかし、アレルギー性接触皮膚炎は原因物質の濃度とは関係なく発症すると言われ、また、何度も接触した後に発症することもあることから、相談者の症状は酸化染料によるアレルギー性接触皮膚炎である可能性は否定できない。
95	染毛料	初めて使用した染毛料が汗で色が落ち、衣類が染まってしまった。商品に問題がないか調べてほしい。	苦情品及び苦情同型品を取扱説明書に従って染毛した場合、市場で販売されているヘアマニキュア(化粧品)と比較して移染しやすいということはなかった。しかし苦情品及び苦情同型品で、染毛直後のすすぎが少なくて毛髪あるいは拭き取る布が濡れている場合は、布に移染しやすい傾向がみられた。なお、苦情品の添付冊子には「水気が残っていると、寝具や服にカラーが付着する可能性があります」という表示があった。
96	染毛料	10 分で染まるという染毛料を購入し使用したところ、白髪が染まらなかった。商品に問題がないか調べてほしい。	白髪混じりの毛髪に苦情品を使用して、染まり具合等をモニターテストで評価した結果､1 回の染色と比較すると､3 回染色する方がやや染まっているとの評価であったが､3 回染色してもモニターは不満と感じる仕上がりであった。また、3 回使用しても広告の 1 回使用した例のような仕上がりにはならなかった。苦情品は、白髪が全く染まらないということはなかったものの、その程度がわずかなため何回も繰り返し使用していかないと効果を実感しづらい商品であった。
97	染毛料	染毛料を使用したが、白髪が染まらなかった。商品に問題ないか調べてほしい。	10%の白髪が混じったテスト用毛束に苦情品、苦情同型品、苦情品と同様な使い方をするカラートリートメントの参考品 2 銘柄を使用して、染まり具合等をモニターテストで評価した結果、どの銘柄でも 1 回使用した場合よりも､3 回使用した方がより染まっているとの評価で、苦情品及び苦情同型品では 3 回使用した場合に、おおむね満足と感じる仕上がりとなった。以上、苦情品は繰り返し使用することで、白髪の染まり具合が良くなるものと考えられた。

SNO	商品名	目的	テスト結果の概要
98	ロールブラシ	ロールブラシに髪が絡まり取れなくなった。ロールブラシに問題がないか調べてほしい。	苦情同型品は、とかす際に絡まりやすく負荷がかかる傾向がみられた。しかし、「ご使用中に髪がもつれる場合は無理に使用しないで下さい。」との注意事項があったため、いきなり巻きつけたり、深く絡ませたりせず、あらかじめ浅めにとかしたり、毛先の方から徐々にとかしていくなどの注意が必要であると考えられた。
99	ヘアドライヤー	半年前から手が腫れて赤くなり、2カ月前から手にヘアドライヤーの塗料に含まれていると思われる金属の粉が付着するようになった。ヘアドライヤーのグリップ部に問題がないか調べてほしい。	苦情品グリップ部の金属光沢塗装を調査したところ、銀（相談者が認識しているアレルギー物質）は検出されず、アルミニウム、チタン、クロム、銅が検出された。グリップ部やその表面塗装に配合された化学物質により接触皮膚炎を発症した可能性も考えられるが、原因が金属である場合、アルミニウム、チタン、クロム、銅などについてパッチテスト等で感作しないか確認する必要がある。
100	繭玉	繭玉を使用して小鼻や頬のマッサージをしたら顔面などが腫れた。商品に問題がないか調べてほしい。	苦情同型品を湯に浸漬すると、タンパク質が溶出することが分かった。蚕由来のタンパク質がアレルギーの抗原になるとの報告があることから、タンパク質が顔面の腫れの原因物質である可能性はあるが、本テストのみで原因を断定できない。また、参考品からも苦情同型品と同程度の溶出がみられ、繭玉に共通してみられる現象であると考えられる。一方、参考品には「肌に合わない場合は使用を中止する」旨の表示があったが、苦情品にはそのような注意表示がなされていなかった。
101	部屋用除菌剤	蓋を開けると塩素系の刺激臭が部屋中に充満した。発生する塩素等の濃度が身体等に問題がないか調べてほしい。	苦情同型品からは二酸化塩素及び塩素が多く発生しており、このいずれもが粘膜刺激作用を持ち、濃度が高くなると呼吸困難や気管支炎等の健康影響があるとされている。使用条件によって二酸化塩素の空気中濃度は、米国産業衛生専門家会議（ACGIH）作業環境基準の管理濃度と同等かそれ以上となるおそれがあり、使用には注意が必要であった。
102	花粉防御用眼鏡	花粉防御用眼鏡をかけた児童が運動場でぶつかり眼の上にけがをした。花粉防御用眼鏡に鋭利なところはないか調べてほしい。	シャープエッジテスターで苦情品を調べたが、鋭い縁を確認することはできなかった。また、縁の部分の形状も参考品に比べて極端な違いはなく、苦情品が特に危険であったとは言えない。

SNO	商品名	目的	テスト結果の概要
103	湯たんぽカバー	湯たんぽを購入の際に専用の布製カバーも購入し、それに湯たんぽを入れて使用したところやけどを負った。布製カバーのファスナーの金具（スライダー）が原因か調べてほしい。	60℃のお湯を入れた場合のカバーの温度は 6 時間後も 44℃前後であり、就寝時に布団の中に入れて長時間使用したため、低温やけどを負ったものと考えられる。なお、苦情品を短時間の暖房器具として使用することもあることから、スライダーの引手がカバーからはみ出さないようにすることが望ましい。その他、「湯たんぽ」だけでなく、「湯たんぽカバー」にも「低温やけどに注意」や「寝る前に布団から出す」等の注意事項を認識しやすい方法で表示することが望まれる。
104	首用冷却ベルト	首を冷やす冷却ベルトを購入したが、冷たさの持続時間が表示より短い。表示に問題がないか調べてほしい。	苦情品の保冷時間を、「携帯用保冷具」の JIS 規格に準じて調べた結果、表面温度が JIS で規定されている 10 ℃及び 20℃になるまでの時間が、表示の約 2 時間を下回り、表示の冷却時間以下であった。カバー表面の温度が 20 ℃では冷たさを感じないというわけではないが、より冷たい状態から連続して使用していて体温との温度差が小さくなると、熱の移行が遅くなるため、人によっては冷たく感じにくくなる可能性は考えられる。
105	くんじょう剤	ゴキブリ駆除用くんじょう剤が表示時間より早く煙が上がり、煙を吸ったため体調不良になった。商品に問題がないか調べてほしい。	同型品により再現テストを行ったところ、発煙までの時間は平均 56 秒で、±10%程度の幅はあるものの、実施した範囲内では極端に短い時間で発煙した製品はなかった。また、使用する水量が多い場合や開封後時間を置いた場合や殺虫剤のペレットが振動等により砕けていた場合を想定して発煙までの時間を調べたところ、10 秒前後短縮されるという結果が得られたが、相談者の経験したような極端に短い時間（10 秒くらい）で発煙するような状況は再現できなかった。
106	ダニを捕獲するシート	ダニを捕獲するシートを 3 カ月間使用したが効果が感じられない。ダニが捕獲されているかどうか調べてほしい。	苦情品からは 10 匹程度の少量のダニが確認された。一方、苦情同型品はダニを誘引し、その結果ダニが死ぬことが認められた。商品を使用する環境に存在するダニ数や設置時間などの条件により、捕獲されるダニ数は変わると考えられた。
107	シール帳	購入したシール帳より刺激臭がし、使っていた子供がにおいで気分が悪くなった。においの原因を調べてほしい。	におい成分を調べたところ、トルエン、エチルベンゼン、ナフタレン、キシレン、インデン、スチレンなどが検出され、苦情品のにおいはこれらが混合したものであると考えられた。これらはインキや接着剤の溶剤や合成樹脂の原料としても使われる物質で、粘膜を刺激する臭気を有し、吸入すると頭痛、めまい、吐き気を催すおそれがあった。

SNO	商品名	目的	テスト結果の概要
108	瞬間接着剤	チューブ入りの瞬間接着剤を使うために、シャープペンシルの先で口を突いて開けたら接着剤が飛び出し目に入り、左目を負傷した。商品に問題がないか調べてほしい。	チューブ容器の口をシャープペンシルで開封する際に必要な力を調べたところ、苦情同型品が参考品に比べて硬くて開けづらく、開けるためにより大きな力が必要ということはなかった。表示された方法で開封すれば中身が飛び出る可能性は非常に低いと考えられた。以上より、苦情同型品の容器や使用方法を含めた表示には問題があるとは言えなかった。
109	ハードディスクの変換アダプター	新品のハードディスク変換アダプターに付属しているACアダプターが発煙・発火し、カーペットがとけた。原因を調べてほしい。	苦情品はACアダプターの回路に異常が発生し、過電圧状態となり、電子部品に過剰な負荷がかかって焼損に至った可能性が考えられる。しかし、相談者の使用状況を基にした再現テストや異常状態を想定したテストの結果、発煙等の現象は再現せず、ACアダプターに異常が発生した原因の特定には至らなかった。
110	モデム	モデムから火花が出て周辺機器が壊れた。商品に問題がないか調べてほしい。	苦情品は落雷によって高温になったものと推察された。一般的にモデムは、雷の対策はとられておらず、電源系や電話線などそれぞれで雷サージの対応を行うか、雷を感じた場合にはコンセントや電話線のコネクタを外すなどの対応が望まれるが、苦情品の説明書には、電話線から浸入する雷に関する注意表示が書かれていなかった。
111	ビデオカメラ	ビデオカメラのグリップ部が熱くなり、手のひらが赤くなった。商品に問題がないか調べてほしい。	苦情品で連続録画撮影したときに、手のひらが接触し得る個所で温度が高くなるのは本体底面のネジ及びその周辺であり、最も高温となるネジの温度は、撮影開始から約95分で45℃であった。録画撮影中には、ズーム調整、手の持ち位置の移動、撮影開始ボタンのON/OFF、必要によっては主電源のON/OFFやバッテリー交換などの様々な動作を伴うことから、この温度では直ちにやけどを負うとは考えられず、また、低温やけどを負う危険性も低いと考えられ、商品に問題があるとは言えない。
112	テレビ	テレビ内部から火が見え、焦げ臭いにおいがした。危険なので原因を調べてほしい。	製造時からフライバックトランス内部の高電圧となる内部導体の上部に、半田などと考えられる異物があり、ケース表面の近傍に達していたこと、及び、経年によると考えられるケース表面のクラックなどにより絶縁性能が低下していたことが原因で、スパークが発生したものと推定される。なお、異常な高電圧を検知して主電源を遮断する回路が内蔵されているため、火災に至る可能性は少ないと考えられる。

SNO	商品名	目的	テスト結果の概要
113	アンプ	スピーカーから爆発(異常）音がしてアンプの背面から白煙が出た。発煙した原因を調べてほしい。	苦情品から白煙が生じた原因は、アルミ電解コンデンサが開弁し、アルミ電解コンデンサ内部の電解液が気化したため生じたものと推察される。アルミ電解コンデンサに異常が生じる原因には、品質不良のほか、設計上の問題として、ヒートシンクなどの高温となった排熱がアルミ電解コンデンサを加熱してしまい寿命を短くする、または過電圧などが挙げられるが、原因が複合的なこともあり特定できなかった。
114	ルームランナー	購入したルームランナーが数カ月で故障して、走っている途中でベルトが止まり、新品に交換してもらったが同様に故障した。危険であるので、原因を調べてほしい。	苦情品は歩行中にベルトが停止することがあり、前部ローラーとプーリーの嵌合が緩くプーリーが空回りしていることが原因であった。歩行している途中でベルトが止まると歩行者はバランスを崩して転倒する危険性があるので、プーリーとローラーの嵌合を強固にする必要があると考えられる。
115	ウォーキングマシン	ウォーキングマシンを購入したが、自走式で歩行部分のベルトが重く動かないため、歩行できなかった。商品に問題はないか調べてほしい。	苦情品は参考品と比べると、歩行ベルトを動かし続けるためには大きな力が必要で、モニターテストでも「重い・やや重い」と評価する人が多数であった。このことが使用感に影響し、歩き出す時に歩行ベルトを重く感じたと考えられる。
116	ウォーキングマシン	購入したウォーキングマシンの速度が勝手に変わるため 2 度交換した。交換した商品も同じ状態で危険である。速度が勝手に変わる原因を調べてほしい。	速度が勝手に変わる原因は、歩行の際に蹴り出す力で生じるベルトの滑りであった。この商品は強く蹴り出すとベルトが滑ることがあるので、歩行する場合には設定したベルトのスピードに合わせる必要があると言える。
117	健康機器	温熱マットを使用したらやけどをした。商品に問題がないか調べてほしい。	当該品は温度調節機能がなく、ヒートパック（10 枚）の表面温度が 51℃（2～4 分で低温やけどを負うと言われている温度）以上となる時間が、使用する約 20 分の間に 2 分 3 秒～4 分 53 秒持続することから、使用時間内で低温やけどを負う可能性が高いものであった。
118	水泳用ゴーグル	水泳用ゴーグルの装着時にゴムバンドにかけていた左手が外れ、水泳用ゴーグルの端部が左目に当たり視力が低下した。水泳用ゴーグルに問題がないか調べてほしい。	苦情同型品及び参考品 3 銘柄のいずれもアイカップを両手で斜め前方等に引っ張り、誤って片手を離すと端部が眼球を直撃することから、苦情品が特に問題であるとは言えない。

SNO	商品名	目的	テスト結果の概要
119	ラジコンヘリコプター	ラジコンヘリコプターを付属のUSB で充電したらパソコンが壊れた。ラジコンヘリコプターに問題がないか調べてほしい。	苦情品の USB ケーブルには異常が認められたが、苦情同型品では申出の現象は確認できなかった。苦情品はパソコン及びコントローラーを使って充電したときに異常が発生しており、ヘリコプター本体及びコントローラーの問題も考えられるが、提供されなかったため確認することができず、原因の特定には至らなかった。
120	幼児用自動車	玩具の幼児用自動車のバッテリーを充電後、ソファーに置いていたら 1 歳児がバッテリーで手指をやけどした。バッテリーに問題がないか調べてほしい。	サーキットブレーカー端子の金属部が露出していたため、コネクタ端子と接触してショートしたと推定された。
121	玩具のラッパ	おもちゃのラッパを吹いていたら、こんなもの（金属片）が出てきて口に入ったと 6 歳の子供が訴えた。ラッパの部品が脱落し、危険と思われるので、商品に問題がないか調べてほしい。	相談者の子どもの口から出てきたという金属片は、苦情品の中にある金属リードの振動する部分が根元から破断したために出てきたと考えられ、その破断面には疲労破断に特徴的なストライエーションがみられた。また、苦情同型品に実際に息を吹き込んでみたところ、音が出なくなるものが多く、その金属リードを取り出して観察したところ、使用によると考えられる深いひび割れがあり、破断するおそれがあった。なお、苦情同型品を用いて ST 基準に適合するかを調べたところ、適合するものであったが、苦情品のリードは「七三黄銅」からできており、鋭い切り込みがある形状から、疲労破断を起こしやすい構造であると考えられた。
122	電子タバコ	1本のカートリッジで約200回の吸引が可能という電子タバコを購入したが、1 回吸うと煙が出なくなり、交換品も同様であった。問題がないか調べてほしい。	苦情品及び苦情同型品を使用したモニターテストの結果、煙が出なくなったり味が感じられなくなるということはなかった。苦情品及び苦情同型品の本体に電圧をかけ、ヒーター部の温度を観察したが、差はみられず、ヒーター部の温度は通電時間に伴って高くなり通電を終了すると速やかに温度が下がることが観察された。このことから 1 回あたりの吸う時間が極端に短かったり、吸わない間隔が長い場合には本体温度が十分に高くならないため、液の蒸発と煙の発生が起こりにくくなることもあると考えられた。
123	電子タバコ	電子タバコを吸ったら気分が悪くなり、頭が重くなった。ニコチンが含まれていないか調べてほしい。	苦情品のカートリッジにニコチンが含まれているかを調べたが、ニコチンは含まれていなかった。

SNO	商品名	目的	テスト結果の概要
124	電子タバコ	電子タバコを使用すると、喉に痛みを感じる。ニコチンが含まれているか調べてほしい。	苦情品と同じ店舗で購入した同型品のカートリッジから、ニコチンが 3ppm（カートリッジ 1 本あたり 0.71μg）検出された。また、カートリッジごとのおおよそのニコチン濃度を調べたところ、分析した 12 本の内、1 本に高濃度のニコチンを含むカートリッジがあったことから、製造管理上の問題がある商品と考えられた。
125	電子タバコ	電子タバコを購入したら、2 回目の充電から煙の出が悪くなり、交換品も同様であった。問題がないか調べてほしい。	苦情品 2 検体のうち、交換品については本体（充電式バッテリー）が正常に動作していなかった。正常に動作することを確認した苦情同型品を用いて、繰り返し充電して正常に動作するかを調べたところ、3 個中 2 個が 1 回目の充電後の使用から蒸気を発生しなくなった。分解して正常に動作するものと比較したが、電池や配線等には違いがみられなかったことから、基盤部分に不具合を生じていると考えられた。以上、この商品には充電によって使用できなくなるものがあった。
126	水槽用ろ過装置	水槽用ろ過装置のパイプが外れて水槽内の水が噴出し、階下の家にも水漏れが及んだ。パイプが外れやすかった原因を調べてほしい。	吸水パイプへのストレーナパイプの挿入が不十分となり得ること、及びモーターを固定する吸盤が外れた場合、モーターの荷重等により、引き抜く力が加わる構造であることが、パイプが外れやすかった原因として考えられる。なお、吸水パイプとストレーナパイプの接続を、ナットで締め付けて接続する構造にすること、あるいはモーターを外部フィルターに内蔵させることなどにより、水漏れ事故を防止する改善が望まれる。
127	工芸用金属シート	アクセサリーなどを作るために使用している工芸用金属シートに鉛の使用が疑われるので調べてほしい。また、仕上げに使用する化学薬品が鉛と反応した場合に、どのようになるか調べてほしい。	苦情品の金属成分を調べたところ、主に鉛と錫が検出され、その分布から鉛を含む合金に錫めっきが施されているものと考えられた。また、年代ものの風合いを出すために黒く変色させる液体は強酸性の溶液で、英語で有毒などの取扱い上の注意表示はあったが、日本語での表記はなかった。
128	金魚鉢	陶器製の金魚鉢で金魚を飼育しているが、金魚が死んでしまう。別の金魚鉢で 1 年半生きてた金魚も、問題の鉢に入れると死んでしまった。金魚鉢から有害物質が出ていないか調べてほしい。	苦情品の金魚鉢に水を溜め 1 週間後に相談者宅から採取した水について、ヒメダカによる生存率試験を行ったところ､7 日間の飼育において生存率は 100%であり、急性的な毒性は認められなかった。また、金魚鉢は陶器製であることから、毒性があり陶器から水に溶出される可能性のあるカドミウム及び鉛を調べたところ、どちらも溶出が確認されなかった。

SNO	商品名	目的	テスト結果の概要
129	遮光ネット	遮光ネット（野菜・花用）を購入したが、ネットの目の粗さから表示の遮光率が疑わしい。表示の遮光率が適正か調べてほしい。	苦情品（新）を JIS L1055「カーテンの遮光性試験方法」に準じて測定したところ遮光率は 58.6％であり、表示の「遮光率　約 50％」を満たすものであった。しかし、同じ遮光率の表示の苦情品（旧）は 77.4％と、遮光性能が高かった。「遮光率 50％」であった参考品２銘柄は、それぞれ 84.5％、80.4％であったため、苦情品（新）は遮光性能が低いと考えられるが、公定法がないため表示の適正さについては判断できない。
130	アロマポット	アロマポットを購入し、キャンドルに火をつけたところ炎が大きくなり、消そうとして軽いやけどを負った。問題ないか調べてほしい。	苦情品のアロマポットで指定品及び参考品キャンドルを使用した際に異常燃焼は観測されなかったが、キャンドルによって炎の大きさや燃え方、アロマポットの温度上昇に差異があることが分かった。また、いくつかの条件が重なった場合には異常燃焼するおそれもあり、アロマポットの使用には注意が必要であると考えられた。
131	自動車	約 2 カ月前にスタッドレスタイヤへ交換し、高速道路を走行中に自動車から異常音が聞こえ走行不能になった。前輪タイヤ（運転席側）のハブボルトが破損しており修理した。ハブボルトが破損した原因を調べてほしい。	破面観察の結果、ハブボルトの破損は破壊が徐々に進む疲労破壊であった。全てのアルミホイールのボルト穴にハブボルトのネジ痕があり、参考車両でホイールナットを２回転緩めて走行を続けるとネジ痕が再現できた。このことから、ハブボルトの折れた原因は、取り付けるときの締め付けトルクが不適切であったことが考えられる。
132	自動車	駐車場で自動車が自分の意図に反して暴走し、駐車していた自動車２台に衝突して止まった。原因を調べてほしい。	エンジン回転の制御を行うスロットル、アクセル系を中心とした調査と車載記録装置の記録情報を調べた結果、苦情品に異常は認められず、イベントデータレコーダの記録からアクセル操作により暴走したものと考えられた。
133	オートバイ	オートバイで走行中、突然エンジン内で破裂音がし、白煙が上がった。危険なので原因を調べてほしい。	コンロッドベアリング（エンジン内部にある金属製の軸受け）が焼き付き擦り減ったことにより、コンロッドに過大な負荷がかかりコンロッドベアリングシェル取付けボルトが過大荷重に耐えられず折損し、折損したコンロッドが回転していたクランクシャフトに衝突したため、シリンダーブロックの側面から突き出たものと思われる。焼き付いた要因が、コンロッドベアリングの油膜切れなどによるものと考えられるが、焼き付いた原因の特定には至らなかった。

SNO	商品名	目的	テスト結果の概要
134	自動車用タイヤ	約 2 年前に購入し装着したタイヤがパンクし、よく見ると大きな亀裂が入っていた。亀裂が入った原因を調べてほしい。	苦情品の前輪は荷重に対して空気圧が不足した状態で使われ続け、後輪は負担が内側に偏っていたために劣化が進み、割れや剥離に至ったものと考えられる。
135	自動車	自動車の燃料タンクに亀裂が生じ、ガソリンが漏れていると給油時に指摘された。燃料タンクに問題がないか調べてほしい。	燃料タンクからのガソリン漏れは、圧力調整装置の上蓋部の亀裂から生じたものと推察される。亀裂は燃料タンクの上面で発生しており、この個所は車両をリフトアップしても直接見ることができず、日常点検や定期点検でも発見することが難しい。
136	子ども用自転車	子ども用自転車で下り坂を走行中に前輪が突然止まり、後輪が浮いて前方に回転して転倒し負傷した。前輪が突然止まった原因を調べてほしい。	前輪が突然止まった原因は、ハブダイナモが破損したことにより、前輪が変形して前ホーク等に接触したためである。なお、ハブダイナモが破損した原因は、引け巣（小さな空洞）による強度低下及び、スポークの張力が強かったことの複合的な要因と考えられる。
137	折りたたみ自転車	走行中に、折りたたみ自転車のハンドルステムのヒンジ部分が破損したため、落車して首筋をひねった。破損した原因を調べてほしい。	破面観察の結果、破損した原因は鋳造時の亀裂による脆性破壊か、繰り返し荷重により疲労破壊か、あるいはこれらが複合的に生じた可能性等も考えられた。
138	折りたたみ自転車	折りたたみ自転車のペダルが折れけがをした。危険なので折れた原因を調べてほしい。	JIS 規格にある動的耐久試験の結果より、苦情品のペダルは繰り返し荷重に対する耐久性が不十分なため、日常の使用で徐々に亀裂が進行して折損したものと考えられる。
139	自転車	1 年半前に自転車を購入し通勤用に使用していた。走行中にハンドルのバーが支柱付近で突然折れたため、転倒・負傷した。破損した原因を調べてほしい。	最初に起点が生じた原因は不明であるが、ハンドルは上側から下側に向かって、使用に伴う繰り返し荷重が作用したことにより、上部に複数の疲労亀裂が発生し、それらが合体しながら進展し、破断に至ったものと推察される。なお、苦情品と同型のハンドルが入手できなかったことから、ハンドル自体の強度が JIS 規格を満足しているか確認することはできなかった。
140	自転車	自転車で走行中にディレーラハンガー（変速器を取り付ける台座）が破損して転倒した。破損原因を調べてほしい。	苦情品が右側に転倒などした際にディレーラハンガーに大きな力が加わって車輪側に曲がり、その後の変速などをともなった走行の際などに、リヤディレーラ（変速器）が後輪のスポークに巻き込まれてディレーラハンガーが破断し、リヤディレーラがバックホークに衝突したものと推測される。
141	自転車	自転車で走行中、歩道の段差を上がろうとしたらフレームが折れた。危険なので折れた原因を調べてほしい。	苦情品は構造的にダウンチューブの下穴近傍に応力が集中しやすいため、シートポストとリアスイングアームの接触等の大きな荷重が繰り返されたことで亀裂が発生し、進行したと推察される。

SNO	商品名	目的	テスト結果の概要
142	自転車	購入 1 年後、後輪のノーパンクタイヤのリムが割れ車軸が外れた。危険なのでリムが割れた原因を調べてほしい。	ノーパンクタイヤは通常の空気入りタイヤに比べ荷重を受けたときのリムのひずみが非常に大きく、また、アルミ製リムはステンレス製リムと比較するとひずみが大きかった。このため、苦情品では特に荷重が多くかかる後輪に凹凸路面の通過などによって衝撃が繰り返し加わり、リム穴に亀裂が発生・進行したものと考えられる。
143	幼児２人同乗用自転車	幼児 2 人同乗用自転車で、ロックレバー（停止中に子供を乗せたり降ろしたりするときにハンドルが動かないように固定するもの）を外したら、急にハンドルが右に切れて自転車が倒れた。危険なので商品に問題がないか調べてほしい。	苦情品はバランスを崩しやすい姿勢での操作となるため、操作部がハンドルグリップにあるタイプと比較すると操作性が劣ると言える。また、前部座席に幼児を載せた状態でバランスを崩したときには、車両を支えるのに大きな力が必要であった。
144	電動自転車	購入してまもない電動自転車のチェーンが切れた。危険なので切れた原因を調べてほしい。	苦情品のチェーン自体の強度に問題はなく、使用時にチェーンを破損させるような異物の巻き込みが生じた痕跡もなかった。チェーンが切れた原因は、自転車の製造時に取り付ける作業が不適切でピンの圧入状態が不完全となり、通常使用時に加わる力でピンが抜けてしまったためと考えられる。
145	電動アシスト自転車	レンタルした電動アシスト自転車で走行中に転倒し脳挫傷で入院した。チェーンが外れたためと思うが電動アシスト自転車に問題がないか調べてほしい。	擦過傷はみられたが、車輪への異物の挟み込みの痕跡はみられなかった。グリップシフター（変速器の操作部）の表示と実際の変速位置にずれはなく、ギヤ板と多段フリーホイールのチェーンラインには大きな違いはなかった。実走行試験で、チェーンが外れるなどの不具合が再現することはなく、転倒した原因を特定することはできなかった。
146	ベビーカー	3 カ月前に購入した折りたたみ式ベビーカーのゴム製の足置き（ステップ）部分が切れて外れてしまった。危険なので強度に問題がないか調べてほしい。	苦情品のステップは、苦情同型品とは異なり表面にひび割れを生じ、赤色の異物(主成分がポリウレタン系樹脂)が無数に混じっていた。しかし、苦情品のステップの取り付け強度は、SG 規格に適合していた苦情同型品と同程度の強度があり、破損した原因は不明であった。

SNO	商品名	目的	テスト結果の概要
147	ミニ耕運機	畑でミニ耕運機を使い始めようとしたらエンジンがかからず、ガソリンが漏れていた。危険なのでガソリンが漏れた原因を調べてほしい。	キャブレター内部のフロートバルブホルダーに付着していた茶褐色の汚れにより、フロートバルブとの密着性が不十分となり、フロート室にガソリンが流れ続けたため、キャブレターからガソリンが漏れたものと推測される。なお、茶褐色の汚れは、ガソリンが劣化・変質したもの、あるいはガソリンタンク内部に混入した異物がフロート室内に入り込んだものと推測される。
148	キックスケータ	5 歳の女児がキックスケータに片足をかけた状態で転倒し、ハンドルの端が顔面にぶつかり右ほおが切れた。ハンドルの端の構造に問題がないか調べてほしい。	苦情品のハンドル端部は、樹脂製のカバーが施されているものの、転倒の衝撃でカバーがパイプ内に入り、パイプ端部が露出するため顔面に当たり裂傷を負ったものと考えられる。苦情同型品は、転倒の衝撃でパイプ端部が露出するものと露出しないものがあるので品質管理の徹底が必要である。
149	給湯器	給湯器のお湯が熱くならないので、給湯器を開けてもらったところ、黒煙、ガス臭がひどく不完全燃焼と言われた。危険なので原因を調べてほしい。	苦情品は熱交換器の内部が大量のすすによって閉塞したことにより、不完全燃焼を起こして正常に給湯できなくなったと考えられるが、すすにより閉塞した原因の特定には至らなかった。
150	枕木	訪問販売で庭作りのために購入した枕木のにおいがきつく気分が悪くなった。ベンゾピレンが含まれていないか調べてほしい。	苦情品を調べたところ、「有害物質を含有する家庭用品の規制に関する法律施行規則（クレオソート油及びその混合物で処理された家庭用の防腐木材及び防虫木材）」に定められている基準値を大きく超えるベンゾ[a]ピレンとベンゾ[a]アントラセンが検出された。このことより、苦情品は人体に悪影響があるおそれがあり、家庭用として使用するには適さないものであった。
151	玉砂利	黒色の玉砂利(那智石)を購入し、庭に敷いていたら黒色が白くなった。左官屋が玄関に埋め込んだ石(那智石)は黒いままである。白くなった玉砂利が塗装などされていないか調べてほしい。	白っぽい石、苦情同型品それぞれの表面と断面で、主な成分に違いがみられなかったため、表面に塗装はされていないと考えられた。苦情品の白っぽい石と苦情同型品の組成を比較したところ、苦情品の白っぽい石には、苦情同型品の石にほとんど含まれていない緑泥石が含まれていたことから、表面の色が異なる原因は成分の違いによるものと考えられた。
152	シングルレバー混合水栓	システムキッチンのシングルレバー混合水栓に水漏れがあり、床材が変形した。混合水栓に問題がないか調べてほしい。	苦情品の漏水は、シャワーホース自体の劣化が進行していたことに加え、使用過程により生じた変形個所が、長期間の使用により劣化して穴が開いたことが原因と考えられる。なお、取扱説明書の表示からシャワーホースは交換時期に達していたと言える。

商品テスト分析・評価委員会 委員名簿

●委員（敬称略）

氏名	所属及び役職
石川　正美	神奈川大学 法学部 教授
浦野　紘平	横浜国立大学 環境情報研究院 特任教授
熊谷　なおみ	日野市役所 地域協働課 消費生活専門相談員
小松原　明哲	早稲田大学 理工学術院 創造理工学部 教授
小山　晴樹	弁護士
谷口　哲夫	独立行政法人 交通安全環境研究所 エグゼクティブ・リサーチャー
長田　三紀	特定非営利活動法人 東京都地域婦人団体連盟 事務局次長
西島　基弘	実践女子大学 生活科学部 学部長
沼尻　禎二	家電製品 PL センター 次長
早川　哲夫	麻布大学 生命・環境科学部 教授
平野　裕之	慶應義塾大学 大学院 法務研究科 教授
本城　昇	埼玉大学 経済学部 教授
渡辺　実	弁護士

●　分科会・専門委員（敬称略）

氏名	所属及び役職
相川　潔	くるま総合研究会 代表
新井　勝己	独立行政法人 製品評価技術基盤機構 生活・福祉技術センター 製品安全技術課 課長
井部　明広	東京都健康安全研究センター 食品化学部 部長
梅垣　敬三	独立行政法人 国立健康栄養研究所 情報センター センター長
遠藤　誠	独立行政法人 農林水産消費安全技術センター 消費者情報専門官
小川　武史	青山学院大学 理工学部 機械創造工学科 教授
小野田　元裕	財団法人 日本車両検査協会 東京検査所 所長
加藤　登	財団法人 化学技術戦略推進機構　高分子試験・評価センター 試験室長
木村　宇一郎	独立行政法人 医薬品医療機器総合機構 安全第一部　安全性情報課 課長
合田　幸広	国立医薬品食品衛生研究所 生薬部 部長
西田　佳史	独立行政法人 産業技術総合研究所 デジタルヒューマン研究センター 人間行動理解チーム チーム長
藤倉　秀美	財団法人 電気安全環境研究所 研究部 信頼性評価業務担当 部長
堀口　逸子	順天堂大学 医学部 公衆衛生学教室 助教
松原　美之	総務省 消防庁 消防大学校消防研究センター 研究統括官
山中　龍宏	緑園こどもクリニック 院長

資料22

平成２２年度　商品テスト分析・評価委員会及び分科会実施状況一覧

	年月日	委員会・分科会	品目等
1	平成 22 年 4 月	食品・化学品関連分科会	風呂に入れるだけでラドン・ラジウム温泉になるとうたった商品（案）
2	平成 22 年 4 月	車両・乗り物関連分科会	乗用車の電子キーによるトラブルに注意！ －消費者アンケート等で見られた電子キー特有のトラブル－（案）
3	平成 22 年 4 月	家電・住生活品関連分科会	「電気こたつ」による重大事故の原因究明（案）
4	平成 22 年 4 月	家電・住生活品関連分科会	「片手なべ」による重大事故の原因究明（案）
5	平成 22 年 4 月	家電・住生活品関連分科会	「電気マット」による重大事故の原因究明（案）
6	平成 22 年 4 月	家電・住生活品関連分科会	電気ケトルによるやけど事故に注意！（テストデザイン）
7	平成 22 年 5 月	家電・住生活品関連分科会	電気ケトルによるやけど事故に注意！（案）
8	平成 22 年 6 月	車両・乗り物関連分科会	「折りたたみ自転車」による重大事故の原因究明(案)
9	平成 22 年 6 月	車両・乗り物関連分科会	パワーウインドウの安全性（案）
10	平成 22 年 7 月	本委員会	平成２３年度実施品目及び予定　他
11	平成 22 年 7 月	食品・化学品関連分科会	火山灰を含む洗顔料の使用に注意！（案）
12	平成 22 年 7 月	食品・化学品関連分科会	電子タバコの安全性を考える（案）
13	平成 22 年 7 月	食品・化学品関連分科会	二酸化塩素による除菌をうたった商品 －部屋等で使う据置タイプについて－（テストデザイン）
14	平成 22 年 8 月	家電・住生活品関連分科会	防災頭巾の安全性
15	平成 22 年 8 月	車両・乗り物関連分科会	「折りたたみ自転車」による重大事故の原因究明(案)
16	平成 22 年 9 月	被服・高分子素材品関連分科会	「加圧するパンツ」による重大事故の原因究明（案）
17	平成 22 年 9 月	被服・高分子素材品関連分科会	加圧を利用したスパッツの使い方に注意！（テストデザイン）
18	平成 22 年 10 月	車両・乗り物関連分科会	「子ども用自転車」による重大事故の原因究明（案）
19	平成 22 年 10 月	家電・住生活品関連分科会	「水泳用ゴーグル」による重大事故の原因究明（案）
20	平成 22 年 10 月	家電・住生活品関連分科会	「幼児用サンダル」による重大事故の原因究明（案）
21	平成 22 年 10 月	食品・化学品関連分科会	二酸化塩素による除菌をうたった商品 －部屋等で使う据置タイプについて－（案）
22	平成 22 年 11 月	車両・乗り物関連分科会	小径タイヤの折りたたみ自転車の安全性（案）
23	平成 22 年 11 月	家電・住生活品関連分科会	回転ハンガーの安全性（案）
24	平成 22 年 11 月	家電・住生活品関連分科会	住宅用火災警報器の設置について（テストデザイン）
25	平成 22 年 12 月	家電・住生活品関連分科会	包丁の柄が折れる事案について（案）
26	平成 23 年 1 月	被服・高分子素材品関連分科会	加圧を利用したスパッツの使い方に注意！（案）
27	平成 23 年 2 月	家電・住生活品関連分科会	電気炊飯器による子どものやけどに注意！（案）
28	平成 23 年 2 月	家電・住生活品関連分科会	住宅用火災警報器の設置について（案）
29	平成 23 年 3 月	食品・化学品関連分科会	葉酸を補給できるとうたった健康食品（案）
30	平成 22 年 3 月	食品・化学品関連分科会	子どもが使用することのあるアクセサリーに関する調査(第 2 回)(案)

外部試験機関へ委託したテスト

・定型的テスト

	テーマ	テスト項目名	規格・基準名
1	風呂に入れるだけでラドン・ラジウム温泉になるとうたった商品	水中のラドン濃度	鉱泉分析法指針
2		水中のラジウム濃度	文科省「放射能測定法シリーズ No.19　ラジウム分析法」
3		水質検査	水道法　他
4	花粉防御用眼鏡の縁で負傷	エッジテスト	ST-2002
5	アスベストの含有が疑われた化粧クリーム	アスベスト定性試験、含水率	JIS A 1481「建材製品中のアスベスト含有率測定方法」
6	自動車タイヤのハブボルトの破損	化学分析	JIS D 4220「自動車部品－ホイールー取付方法及び寸法」
7	電気ケトルによるやけど事故に注意！	電源コードの「折曲げ」「繰り返し巻き取り」	電気用品安全法
8	子ども用傘の中棒が折損	中棒の曲げ強度ほか	日本洋傘振興協議会(JUPA 基準)
9	毛玉ができやすい婦人用ズボン	ピリング試験	JIS L 1076「織物および編物のピリング試験方法」
10	五徳上で滑りやすいフライパン	静摩擦係数	JIS K 7125「プラスティックーフィルム及びシートー摩擦係数試験方法
11	チェーンが切れた電動自転車	チェーンの引張強さ	JIS D 9417「自転車用チェーン」
12	足置き部分が切れたベビーカー	取り付け強度	SG「乳母車の認定基準及び基準確認方法」
13	柄が折れた杖	SG 認定基準に基づく強度試験	SG「棒状つえの認定基準及び基準確認方法」
14	ガラス製果実酒びんの破裂	ガラスの組成分析	果実酒びんの「品質保証」
15	子ども用防災頭巾の安全性	防炎性能	日本防炎協会防炎製品品質性能基準
16		衝撃吸収性能	日本防炎協会防炎製品品質性能基準
17		使用済み検体の防炎性能	日本防炎協会防炎製品品質性能基準
18		使用済み検体の衝撃吸収性能	日本防炎協会防炎製品品質性能基準
19	痛みを感じた使い捨てコンタクトレンズ	細胞毒性試験	「医療用具の製造（輸入）承認申請に必要な生物学的安全性試験の基本的考え方について」(平成 15 年 2 月 13 日医薬審発第 0213001 号)
20	小径タイヤの折りたたみ自転車（A-RideX）の強度不足に注意！	エネルギー吸収試験	JIS D 9401「自転車－フレーム」
21	足の感覚異常を起こした加圧するパンツ	伸び率測定	JIS L 1096「織物及び編物の生地試験方法」
22	縁台が動き転倒し骨折	安定性試験(JIS)	JIS S 1204「家具－いす－直立側のいす及びスツールの安定性試験方法」

	テーマ	テスト項目名	規格・基準名
23	異臭がする竹枕	防カビ剤及び漂白剤の定量	平成 19 年 11 月 13 日付食安監発第 1113001 号・食安基発第 1113001 号「割りばしに係る監視指導について」
24	UV カット率表示が疑われた帽子、パーカ	紫外線遮蔽率	アパレル製品等品質性能対策協議会による測定方法
25	電気ケトルから異臭	溶出試験	食品衛生法
26	折りたたみ自転車のペダルが折損	再現試験（ペダルの動的耐久試験）	JIS D 9416「自転車－ペダル」
27	金魚が続けて死ぬ金魚鉢	ヒメダカによる生存率試験	JIS K 0102「工場排水試験方法」（参考）
28	電気掃除機のホースの破断	耐圧縮試験	JIS C 9108「電気掃除機」
29		折曲げ試験	JIS C 9108「電気掃除機」
30	二酸化塩素による除菌をうたった商品-部屋等で使う据置タイプについて-	塩素系ガスの放散速度の経時変化	JIS K 0106「排ガス中の塩素分析方法」 OSHA Method No.ID-202
31		塩素の放散速度	JIS K 0106「排ガス中の塩素分析方法」 OSHA Method No.ID-202
32	マッサージしたら顔面が腫れた繭玉	繊維鑑別試験	JIS L 1030「繊維製品の混用率試験方法」
33	遮光率表示が疑われた遮光ネット	遮光率の測定	JIS L1055「カーテンの遮光性試験方法」（参考）
34	羽毛クッションからの吹出しで負傷	羽毛の吹出し耐久性試験	日本羽毛製品協同組合のダウンウエア吹出し試験
35	折りたたみ椅子の補強用の桟が破損	座面の静的強度試験	JIS S 1203「家具－いす及びスツール－強度と耐久性の試験方法」
36		座面の耐久性試験	JIS S 1203「家具－いす及びスツール－強度と耐久性の試験方法」
37		座面の耐衝撃性試験	JIS S 1203「家具－いす及びスツール－強度と耐久性の試験方法」
38		脚部の強度試験（前後方向）	JIS S 1203「家具－いす及びスツール－強度と耐久性の試験方法」
39		脚部の強度試験（左右方向）	JIS S 1203「家具－いす及びスツール－強度と耐久性の試験方法」
40	ミネラルを含む液体タイプの健康食品で嘔吐	急性経口毒性試験	OECD TG420
41		清涼飲料水の成分規格	食品衛生法
42		一般細菌数	食品衛生法
43	回転ハンガーの安全性	ハンガー部の耐荷重試験	SG「回転ハンガーの認定基準及び基準確認方法」
44		回転機構部の耐荷重試験	SG「回転ハンガーの認定基準及び基準確認方法」
45	回転ハンガーの安全性	ハンガー部の偏荷重試験	SG「回転ハンガーの認定基準及び基準確認方法」

	テーマ	テスト項目名	規格・基準名
46	冷たさの持続時間が短い首用冷却ベルト	保冷時間の調査	JIS S 3105「携帯用保冷具」
47	一升瓶の破損	歪み測定	JIS S 2305「炭酸飲料用ガラスびんのひずみ測定方法」（参考）
48	粘着テープの粘着力	粘着力	JIS Z 0237「粘着テープ・粘着シートの試験方法」
49	電気ケトルで沸かしたお湯から異臭	溶出試験	食品衛生法
50		金属の分析	水道法
51		有機物の分析	水道法
52	電子レンジ用の皿の絵柄から鉛溶出	有害物質溶出試験	食品衛生法
53	電気ケトルで沸かしたお湯からプラスチック臭	溶出試験	食品衛生法
54	給油ガソリンの品質	ガソリンの品質試験	揮発油等の品質の確保等に関する法律
55	部品が脱落した玩具のラッパ	ST 基準適合可否	ST-2002
56	階段でスリッパが滑り骨折	耐滑試験	JIS T 8101「安全靴」（参考）

・専門的テスト

	テーマ	項目名
1	風呂に入れるだけでラドン・ラジウム温泉になるとうたった商品	被ばく線量率
2	塩素が発生する部屋用除菌剤	塩素臭の原因物質
3	自転車のハンドルの破損	破断面観察
4	不完全燃焼を起こした給湯器	動作確認及び分解調査
5	自動車タイヤのハブボルトの破損	破断面観察
6	異臭がするオイルヒーター	発生する化学物質の測定
7	折りたたみ自転車のハンドル付近が破損	走査電子顕微鏡による破面の観察
8	子ども用傘の中棒が折損	破断面観察
9	白髪染めで頭皮にアレルギーを発症	酸化染料の定量
10	白髪染めで頭皮と顔にアレルギーを発症	酸化染料の定量
11	柄が折れた杖	破断面観察
12	電子タバコの安全性を考える	ニコチン定量試験
13	火山灰を含む洗顔料	粒度分布
14	ガラス製果実酒びんの破裂	ガラスの破面解析
15	小径タイヤの折りたたみ自転車（A-RideX）の強度不足に注意！	ミクロ観察
16	足の感覚異常を起こした加圧するパンツ	被服圧測定
17	異臭がする竹枕	臭い物質の同定
18	電気ケトルから異臭	臭気成分の分析
19	顔が赤く腫れ上がった化粧クリーム	ハイドロキノンの定量
20		皮膚一次刺激性試験
21	折りたたみ自転車のペダルが折損	ペダル軸の破面観察
22	子ども用自転車の後輪が浮いて転倒し負傷	ハブダイナモの破断面の電子顕微鏡観察

	テーマ	項目名
23	二酸化塩素による除菌をうたった商品-部屋等で使う据置タイプについて-	二酸化塩素の放散速度
24	改善されたという口ゴムがきつい乳児用ミトン	ゴムの着衣圧
25	走行中に白煙が上がったオートバイ	ｴﾝｼﾞﾝｵｲﾙの分析
26	異臭と色落ちがするすだれ	におい成分の分析
27	庭作りの枕木から異臭	ベンゾピレン等
28	喉に痛みを感じた電子タバコ	ニコチンの定量
29	塗装が疑われた玉砂利	蛍光Ｘ線分析
30		Ｘ線回折
31	自転車のディレーラハンガー（変速器を取り付ける台座）が破損して転倒	ﾃﾞｨﾚｰﾗﾊﾝｶﾞｰの破面観察
32	自転車のフレームの折損	破断面解析
33	一升瓶の破損	破面観察
34	電気ケトルで沸かしたお湯から異臭	臭気成分の分析
35	ダニを捕獲するシートの性能	ダニの計数
36		誘引性試験
37	電気ケトルで沸かしたお湯からプラスチック臭	臭気成分の分析
38	靴下に付着していた異物	付着物の調査
39	部品が脱落した玩具のラッパ	リードの破断面の調査及び組成調査
40	違和感が生じた使い捨てコンタクトレンズ	眼刺激性試験
41	ローヤルゼリーの未配合が疑われた健康食品	10-ヒドロキシ-2-デセン酸量

消費生活センターの商品テスト事例

件数	件名	内容・テスト項目等	実施センター
1	乾燥野菜の残留農薬	近年、インスタント食品の普及に伴い、乾燥野菜の需要が増えている。厚生労働省関係の報告の中に乾燥野菜から数種類の農薬が検出された事例がある。そのため、市販されている乾燥野菜の残留農薬のテストを実施した。	北海道立消費生活センター
2	手作りだしの品質	手作りダシ(煮干し、昆布又はカツオを使用)とダシの素を使ったダシの遊離アミノ酸とミネラルを測定し、消費者への情報提供の一助とする。	北海道立消費生活センター
3	ソフトクリームの品質	店頭で販売されているソフトクリームについては食品衛生法の定義がなく成分規格もない。そこで、ソフトクリームの主成分である粗脂肪分と乳脂肪分、脂肪酸組成、糖脂肪分についてテストを実施した。	北海道立消費生活センター
4	卓上型加湿器の品質	加湿器は加湿量によって適畳が定められている。また、気化式、加熱式、超音波式などがあり、それぞれの方法に特徴がある。そこで、卓上加湿器の性能や安全性を調べ、消費者への情報提供の一助とする。	北海道立消費生活センター
5	LED 電球の品質	LED 電球は白熱電球よりも電気代、寿命が優れており、蛍光型電球のデメリットがないといわれている。そこで LED 電球と参考として蛍光型電球、白熱電球の比較テストを実施した。	北海道立消費生活センター
6	乳幼児衣料品のホルムアルデヒド	ホルムアルデヒドは衣料品の接着剤やプリント加工、防縮・防しわ加工に使用されているが、残留すると接触性皮膚炎の原因となる。そこで現在販売されている比較的安価な子供衣料品のホルムアルデヒドの溶出量のテストを実施した。	北海道立消費生活センター
7	家具類の耐震補助器具	近い将来発生が予想される大地震に備え、県民の防災意識を高め、被害を最小限に止めるため、家庭でできる対策として昨年度の「家具類の転倒防止対策器具」に引続き、耐震補助器具である「扉・引出し開放防止器具、ガラス飛散防止フィルム」について、製品の種類、特徴、正しい使用方法などを調査した。	岩手県立県民生活センター
8	美顔器の安全性調査	美顔器を使用して、肌あれやかぶれが発生したとの相談事例があり、その原因として金属アレルギーの可能性が考えられるため、美顔器に人工の汗を使用し、アレルギーを起こしやすいといわれている金属の溶出試験を実施した。 ニッケル、コバルト、クロム、ゲルマニウムなど 12 金属	かながわ中央消費生活センター
9	トイレの詰まり原因調査	便器洗浄用などの紙類等は、トイレに流せるとの振れ込みで消費者の間に普及しているが、実際に流すと詰まりを起こすことなども聞くため、トイレに流す可能性のある紙製品の水に対するほぐれやすさにより、どのようにしてトイレが詰まるのか調査した。 水に対するほぐれやすさ(トイレットペーパーの水に対するほぐれやすさに関する規格(JIS P4501)に準じて実施)	かながわ中央消費生活センター
10 11 12	加湿器	加湿器は冬季の暖房による室内の乾燥防止などのために使用されており、いろいろな機能が付いた多種多様な商品が店頭に並べられている。加湿方式には、「超音波式」、「スチーム式」、「スチームファン式」などがあり、最近では、熱い蒸気が出ないと安全性をうたった「気化式」や「ハイブリッド式」が多く見られ、購入の際に迷うことも多い。また、加湿器によるヤケドなどの危害情報もある。このため、加湿方式による特徴や安全性、使用性などについてテストを実施した。 表示、仕様、価格、性能(消費電力、加湿量および加湿効率、電気料金)、安全性(本体各部の温度、転倒試験、安全機能)、使用性	※富山県消費生活センター ※石川県消費生活支援センター ※福井県費生活センター
13	炭酸ソーダを用いた洗濯	平成 20 年度に商品研究会で「重曹を用いた洗濯テスト」を行ったが、重曹を用いても、洗濯での洗浄率の向上はほとんど認められなかった。しかし、当テスト結果から、洗濯液の pH(水素イオン指数)が大きくなる程、洗浄率が向上することがわかった。そこで、自然界に存在し、食品添加物や浴用剤に使われている「炭酸ソーダ」に着目し、家庭洗濯で通常の洗剤を使用した場合と炭酸ソーダを添加した場合の洗浄率などのテストを実施した。	石川県消費生活支援センター

件数	件名	内容・テスト項目等	実施センター
14	家庭用電球	白熱電球と同じ明るさとうたった蛍光電球が暗いとの苦情やLED 電球は本当にどれくらい省エネになるのかなどの問い合わせが寄せられている。このため、種類の多い60W形相当の家庭用電球について、白熱電球、蛍光電球、LED電球の明るさや省エネ度などの比較テストを実施した。	石川県消費生活支援センター
15	非常用食料	大きな自然災害が頻発しており、家庭での防災対策が一層重要といわれている。市販非常用食品の表示、価格、使用性等についてテストした。	福井県消費生活センター
16	大人用紙おむつ	高齢化が進み排泄ケアに不可欠な大人用紙おむつの需要が年々増加しているが、使用者の体型や身体の状態、介護方法等を考慮すると、多種多様な大人用紙おむつを前に迷うことも多い。表示や価格、品質についてテストした。	福井県消費生活センター
17	豆類	豆や豆の加工品のミネラル含有量を調査。大豆、いんげん豆、あずき等の豆類はカリウム、鉄、亜鉛などを多く含有。煮豆や豆腐などの加工品は加工前の大豆に比べミネラルは少ない量でした。	静岡県環境衛生科学研究所
18	栄養補助食品	過剰に摂取すると健康への影響が懸念されているビタミン A とβカロテンを含有するサプリメント12銘柄の成分量を調査した結果、ビタミンAとβカロテン量は商品に記載されているとおりの量でした。	静岡県環境衛生科学研究所
19	エコバッグ	エコバッグの商品選択に役立てるため、エコバッグの引張り強度や防水性をテスト。生地が厚いもの、裏地付きのものは引張り強度が大きく、ポリプロピレン素材のエコバッグは防水性が高いという結果が出た。	静岡県環境衛生科学研究所
20	菓子袋	容器の角が90度と丸くカットしたものにより傷の付き方が違うかをみるために進入力の測定検査をし、角が90度のものはカッターの刃と同程度の値のものがあり、丸くカットされたものより鋭利であることを確認した。	兵庫県立健康生活科学研究所 生活科学総合センター
21	カセットこんろ	古いカセットこんろのガス漏れの再現テストを実施したところ、カセットこんろ側のゴム製リングが経年劣化により硬化したためにボンベとの接合部分でガス漏れを生じていたことを確認した。	兵庫県立健康生活科学研究所 生活科学総合センター
22	米の新鮮度	古米ではないかと相談があった。 pH指示薬による新鮮度判定。 収穫米(2009秋)、収穫米(2008秋)等と比較テストを実施。	熊本県環境生活部食の安全･消費生活課　消費生活センター
23	肌着の吸汗・速乾性	「吸汗・速乾の表示のある肌着を購入したが、全く汗を吸わない」という相談を受け、バイレック法により吸水速度、拡散性残留水分率で速乾性のテストを実施。 （相談品の他、比較のために肌着4点を購入。）	熊本県環境生活部食の安全･消費生活課　消費生活センター
24	鮭の脂肪含有量の測定	パック詰め鮭の脂肪含有量を測定し鮭の購入時の情報提供を行う。	札幌市市民まちづくり局市民生活部　消費者センター
25	湯温計	湯温計の適温表示をテストし誤差がどの程度あるかを調査	札幌市市民まちづくり局市民生活部　消費者センター
26	電子レンジ用調理器具	■テストの狙い ・電子レンジ用調理器具について、消費者団体等と共同でテストを行うことにより消費者の目線で商品を判断し商品選択の意識を高め、消費者への情報提供を行う。 ■テスト項目 ・価格　・取扱説明書の有無　・注意喚起マーク絵表示の有無　・加熱目安時間　・耐熱温度/耐冷温度　・品質表示　・商品表示　・取扱い上の注意　・味　・使い勝手	横浜市消費生活総合センター
27	米粉パン・スイーツ試買テスト	米粉の理解と利用拡大により、米の消費拡大･地産地消をめざす。 アンケート・店頭調査、栄養成分検査、食味と価格の評価。	新潟市消費生活センター

件数	件名	内容・テスト項目等	実施センター
28	野菜(共同テスト)	消費者団体との共同研究「地産地消を考える」の一環として商品テストを実施。福岡県産野菜と他県産の野菜の比較テストを行った。 外観検査3項目　食味検査5項目	福岡市消費生活センター
29	焼きのり(14点)	カドミウム・鉛	函館市消費生活センター
30	とろろ昆布(10点)	カドミウム・鉛	函館市消費生活センター
31	カップめんの商品テスト	18種類のカップめんの表示記載の確認、天秤計による重量測定、塩分計による塩分を調べる。	苫小牧市消費者センター
32	みそ汁の塩分量	■塩分を控えた食生活の呼びかけのため ■減塩、普通、濃い味の3種を試飲	苫小牧市消費者センター
33	みかんの糖度測定	■糖度計に親しむ ■みかんを食べて糖度を予想	苫小牧市消費者センター
34	プチ加湿器の試用テスト	手頃な価格のプチ加湿器の使い勝手と効果、電気代を調べる。	苫小牧市消費者センター
35	ベビーカー(輸入品)	ベビーカーに子供を乗せ道路を押していたときに、後輪付近のフレームのネジが外れた。外れた原因の調査。	船橋市消費生活センター
36	市販加工食品の指定添加物(着色料)の検出	日常購入される加工食品の指定添加物の着色料の検出と検出方法の検討を行った。	豊島区消費生活センター
37	よもぎ粉の緑色が合成着色料によるものか否か	合成着色料の有無	清瀬市消費生活センター

※：共同テスト

資料25

○業務別決算額（決算報告書）

（単位：円）

区　　分	平成２１年度					平成２２年度					対前年度増△減額	
	支出決算額	収入決算額	図書雑誌出版収入	研修宿泊収入	事業外収入	支出決算額	収入決算額	図書雑誌出版収入	研修宿泊収入	事業外収入	支出決算額	収入決算額
業務	2, 360, 904, 495	162, 812, 793	122, 752, 853	40, 059, 940	0	2, 461, 568, 116	183, 342, 922	137, 905, 512	45, 437, 410	0	100, 663, 621	20, 530, 129
広報業務	160, 349, 010	119, 433, 067	119, 433, 067	0	0	163, 827, 756	134, 872, 579	134, 872, 579	0	0	3, 478, 746	15, 439, 512
情報・分析業務	1, 482, 000, 217	1, 342, 970	1, 342, 970	0	0	1, 586, 751, 826	1, 073, 400	1, 073, 400	0	0	104, 751, 609	△ 269, 570
相談業務	153, 336, 001	0	0	0	0	231, 126, 644	0	0	0	0	77, 790, 643	0
商品テスト業務	280, 773, 461	1, 010	1, 010	0		115, 914, 391	1, 010	1, 010	0		△ 164, 859, 070	0
研修業務	95, 243, 078	40, 059, 940		40, 059, 940	0	107, 011, 452	45, 437, 410		45, 437, 410	0	11, 768, 374	5, 377, 470
企画調整業務	139, 252, 051	1, 975, 806	1, 975, 806	0	0	204, 857, 263	1, 958, 523	1, 958, 523	0	0	65, 605, 212	△ 17, 283
ＡＤＲ経費	49, 950, 677	0	0	0	0	52, 078, 784	0	0	0	0	2, 128, 107	0
一般管理費	212, 348, 064	53, 712, 979	0	0	53, 712, 979	220, 687, 041	35, 181, 357	0	0	35, 181, 357	8, 338, 977	△ 18, 531, 622
人件費	1, 252, 546, 351	0	0	0	0	1, 252, 025, 523	0	0	0	0	△ 520, 828	0
役職員給与	980, 994, 296	－	－	－	－	976, 365, 218	－	－	－	－	△ 4, 629, 078	－
法定福利費	120, 794, 455	－	－	－	－	125, 497, 305	－	－	－	－	4, 702, 850	－
退職手当	150, 757, 600	－	－	－	－	150, 163, 000	－	－	－	－	△ 594, 600	－
	3, 825, 798, 910	216, 525, 772	122, 752, 853	40, 059, 940	53, 712, 979	3, 934, 280, 680	218, 524, 279	137, 905, 512	45, 437, 410	35, 181, 357	108, 481, 770	1, 998, 507

（注）決算額には前年度契約済繰越額を含み、翌年度契約済繰越を含んでいない。

○対前年度決算額に対する主な増減内訳

区分	増減額（単位：円）	主な増減内訳
業務経費	100,663,621	
広報業務	3,478,746	HP刷新支援業務（△5,229千円）、出前講座業務委託費（△18,966千円）、「見守り事業」業務委託費（△9,424千円）、「くらしの豆知識」ﾃﾞｻﾞｲﾝﾚｲｱｳﾄ（△1,751千円）、HPﾃﾞｰﾀｾﾝﾀｰ借料（2,205千円）、HP更新経費（33,352千円）、固定資産取得費（HP機器）（2,610千円）
情報・分析業務	104,751,609	PIO－NET2010関連外部委託（△514,640千円）（構築・導入△386,210千円、端末導入△81,805千円、調達支援△34,647千円、ﾃﾞｰﾀｾﾝﾀｰ環境設定△11,978千円）、）、PIO-NET2010運営関連（277,906千円）（機器借料135,225千円、運用保守142,681千円）、事故情報DB構築（193,809千円）、早期警戒ｼｽﾃﾑ構築147,167千円
相談業務	77,790,643	土日休日相談運営（60,369千円）、非常勤職員手当（17,484千円）
商品テスト業務	△ 164,859,070	商品ﾃｽﾄ機器購入費（△172,905千円）、外部テスト委託（8,559千円）
研修業務	11,768,374	非常勤職員手当・事務補助員賃金（5,621千円）、講師謝金（3,378千円）、研修会場借入（1,915千円）、研修旅費（1,264千円）
企画調整業務	65,605,212	消費生活相談専門家の巡回事業（59,094千円）、40周年事業経費（3,657千円）
ＡＤＲ経費	2,128,107	委員手当等（1,071千円）、旅費（1,199千円）
一般管理費	8,338,977	固定資産取得（宿泊室ｴｱｺﾝ（前年度繰越分）（3,330千円）、会計ｼｽﾃﾑ更新（1,723千円））、借上宿舎料（4,530千円）

対前年度比較分析表

（単位:円）

【貸借対照表】	平成21年度①	平成22年度②	増減額（②－①）	備　考（単位：千円）
資産の部				
Ⅰ　流動資産	10,460,282,886	9,640,179,889	△ 820,102,997	
現金及び預金	10,384,108,624	9,458,848,977	△ 925,259,647	
有価証券	5,000,780	116,027,628	111,026,848	1年以内に満期となる有価証券（H21：1口（国債）H22：4口（国債））
売掛金	47,114,793	44,525,035	△ 2,589,758	くらしの豆知識（△1,726）、国民生活（△389）、ﾘｰﾌﾚｯﾄ著作権（717）、その他（出版物・施設利用）（△1,191）
たな卸資産	7,155,063	11,629,047	4,473,984	くらしの豆知識（4,917）、調査研究報告書（△480）、消費生活年報（△110）
前払費用	1,569,240	1,911,240	342,000	借上宿舎料（342）
未収収益	14,967,111	6,955,170	△ 8,011,941	定期預金（△8,004）
その他の未収入金	367,275	282,792	△ 84,483	
Ⅱ　固定資産				
1　有形固定資産	9,453,078,838	9,145,628,903	△ 307,449,935	
建物	2,170,488,341	2,170,488,341	0	
減価償却累計額	377,950,336	464,318,300	86,367,964	
構築物	878,789,641	878,789,641	0	
減価償却累計額	498,228,888	546,164,445	47,935,557	
機械装置	104,046,583	104,046,583	0	
減価償却累計額	99,003,590	100,188,815	1,185,225	
車両運搬具	2,162,755	2,162,755	0	
減価償却累計額	1,615,575	1,938,690	323,115	
工具器具備品	856,813,997	889,306,784	32,492,787	新規取得（33,975）、除却（△1,482）
減価償却累計額	501,673,370	608,940,380	107,267,010	
リース資産(工具器具備品)	910,887,478	618,781,381	△ 292,106,097	新規取得分（99,086）、ﾘｰｽ期間満了による除却（△391,192）
減価償却累計額	335,962,198	140,479,952	△ 195,482,246	
立木竹	4,324,000	4,084,000	△ 240,000	松3本
土地	6,340,000,000	6,340,000,000	0	
2　無形固定資産	252,000	252,000	0	
電話加入権	252,000	252,000	0	
3　投資その他の資産	248,378,556	137,019,082	△ 111,359,474	
投資有価証券	247,972,076	136,815,842	△ 111,156,234	国債1口新規計上（5,057）、1年以内に満期となる有価証券（国債）が4口（△116,028）あるため、流動資産に計上、償却減価法による調整額（△229）
長期前払費用	406,480	203,240	△ 203,240	火災保険料
固定資産合計	9,701,709,394	9,282,899,985	△ 418,809,409	
資産合計	20,161,992,280	18,923,079,874	△ 1,238,912,406	

対前年度比較分析表

（単位:円）

【貸借対照表】	平成21年度②	平成22年度②	増減額（②－①）	備　　考（単位：千円）
負債の部				
Ⅰ　流動負債	10,586,261,115	9,615,687,799	△ 970,573,316	
運営費交付金債務	9,508,986,086	8,999,220,563	△ 509,765,523	前年度債務△816,809（収益化（△809,016）、資産見返負債振替（△7,792））、22年度予算額債務計上（3,201,746）、221年度債務△2,894,702（収益化（△2,868,519）、資産見返負債振替（△26,182））
未払金	877,891,940	456,469,160	△ 421,422,780	業務経費関係（△386,093）、一般管理費関係（△3,663）、固定資産関係（△28,310）、退職金（△3,354千円）
未払費用	21,024,765	20,393,777	△ 630,988	給与関係（超勤、社会保険料事業主負担分）（△420）、光熱水費（△458千円）、後納郵便料金（537千円）
未払消費税等	1,884,400	2,076,500	192,100	
前受金	728,700	812,400	83,700	借上宿舎料
預り金	16,181,410	16,262,430	81,020	源泉所得税（363）、地方税（△430千円）、社会保険料（221）
短期リース債務	159,563,814	120,452,969	△ 39,110,845	22新規ﾘｰｽ資産分（19,772）、既存ﾘｰｽ資産分（△58,883）
Ⅱ　固定負債	886,982,446	749,852,931	△ 137,129,515	
資産見返負債	464,756,265	386,542,839	△ 78,213,426	
資産見返運営費交付金	464,756,265	386,542,839	△ 78,213,426	22取得運営費交付金債務振替（33,975）、資産見返交付金戻入（△112,188千円）
長期リース債務	422,226,181	363,310,092	△ 58,916,089	既存ﾘｰｽ資産短期振替（△120,321千円）、新規ﾘｰｽ資産計上（61,405千円）
負債合計	11,473,243,561	10,365,540,730	△ 1,107,702,831	
純資産の部				
Ⅰ　資本金	9,166,546,650	9,166,546,650	0	
政府出資金	9,166,546,650	9,166,546,650	0	
Ⅱ　資本剰余金	△ 485,488,753	△ 618,101,411	△ 132,612,658	
資本剰余金	707,284,382	705,711,962	△ 1,572,420	
損益外減価償却累計額（△）	△ 1,191,387,135	△ 1,322,427,373	△ 131,040,238	
損益外減損損失累計額（△）	△ 1,386,000	△ 1,386,000	0	電話加入権分
資本剰余金合計				
Ⅲ　利益剰余金	7,690,822	9,093,905	1,403,083	
積立金	4,150,541	7,690,822	3,540,281	
当期未処分利益	3,540,281	1,403,083	△ 2,137,198	
（うち当期総利益）	3,540,281	1,403,083	△ 2,137,198	リース会計による損益差額（△2,137）
純資産合計	8,688,748,719	8,557,539,144	△ 131,209,575	
負債純資産合計	20,161,992,280	18,923,079,874	△ 1,238,912,406	

対前年度比較分析表

（単位:円）

【損益計算書】	平成21年度②	平成22年度②	増減額（②−①）	備　　考（単位：千円）
経常費用				
業務経費	3,128,560,428	3,455,909,231	327,348,803	
給与手当	739,686,652	744,667,095	4,980,443	
退職給付費用	82,059,600	97,616,200	15,556,600	
法定福利費	103,796,822	113,360,744	9,563,922	職員分（4,461）、非常勤職員等分（5,102）
備品費	9,614,611	2,782,152	△ 6,832,459	講堂用会議ﾃｰﾌﾞﾙ（△2,856）、消費生活巡回事業・休日相談窓口対応関係備品（△2,328）
交際費	0	0	0	
雑給	192,247,697	226,298,515	34,050,818	非常勤職員手当（26,949）、事務補助員賃金（6,472）
福利厚生費	2,756,105	2,313,972	△ 442,133	
旅費	56,843,087	52,943,248	△ 3,899,839	消費生活専門巡回事業関係（△7,931）、研修関係（1,264）、国際会議（ICPEN）（1,152）、紛争解決委員会関係（1,198）
会議費	786,220	711,876	△ 74,344	
賃借料	302,329,008	283,152,955	△ 19,176,053	旧PIOﾎｽﾄｺﾝﾋﾟｭｰﾀ（△99,917）、即時入力ｿﾌﾄｳｪｱ（△7,105）、早期警戒指標統計ﾂｰﾙ賃借（△4,074）、PIO-NET2010ﾃﾞｰﾀｾﾝﾀｰ賃借（24,555）、早期警戒ｿﾌﾄｳｪｱ賃借（65,850）、消費生活相談員養成講座会場借料（1,945）
消耗品費	48,493,059	58,450,322	9,957,263	各地PIO端末設置ｾﾝﾀｰ用ﾄﾅｰｶｰﾄﾘｼﾞ（8,859）
通信運搬費	105,361,793	145,549,886	40,188,093	PIO回線使用料（37,197）
印刷製本費	42,037,681	31,656,531	△ 10,381,150	「くらしの豆知識」（△9,124）、業務参考資料（△3,906）（ﾏﾙ急情報（△988）、「関係機関の要望・情報提供」（△383）製品関連事故（△1,020）、ﾃｽﾄ報告書（△1,515））、消費生活専門相談巡回事業関係（2,726）
水道光熱費	27,076,774	30,869,280	3,792,506	
交通費	2,615,098	3,105,890	490,792	
外部委託費	785,530,650	765,358,838	△ 20,171,812	PIO-NET2010関係（△444,895）（構築・導入△386,210、端末導入△74,881、PMO△34,647、ﾃﾞｰﾀｾﾝﾀｰ環境設定△11,978、回線導入62,821）、病院危害情報収集（△49,973）、事故情報DB要件定義（△10,478）、HP更新経費（ｼｽﾃﾑ構築、ﾃﾞｰﾀｾﾝﾀｰ）（33,352）、事故情報DBｼｽﾃﾑ構築（193,809）、早期警戒情報ｼｽﾃﾑ構築（147,167）、休日相談窓口対応（60,369）、派遣職員（28,026）、医療機関ﾈｯﾜｰｸ委託費（13,000）、CIO補佐官業務（10,735）
販売手数料	14,509,316	14,688,180	178,864	「月刊国民生活」関連（246）
租税公課	23,200	87,900	64,700	
保守・修繕費	277,158,114	407,006,471	129,848,357	ﾘｰｽ資産分（△20,846）、即時入力ｼｽﾃﾑｻﾎﾟｰﾄ（△11,024）、直接入力ｼｽﾃﾑｿﾌﾄｳｪｱ保守（△8,505）、PIO-NET2010運用支援（142,681）、事故情報DB運用支援（17,262）、早期警戒ｼｽﾃﾑ運用支援（13,650）
支払手数料	2,993	10,685	7,692	
支払保険料	4,996,089	5,923,120	927,031	消費生活専門家巡回関係傷害保険（1,159）
支払報酬	96,579,710	152,552,290	55,972,580	消費生活専門巡回事業関係（51,963）、研修講師謝金（3,203）
図書費	15,837,421	18,289,486	2,452,065	「消費者六法」購入（△2,008）、消費生活巡回事業関係（4,913）
その他	3,730,506	3,763,746	33,240	
減価償却費	214,488,222	294,749,849	80,261,627	ﾘｰｽ資産分（75,776）、ﾘｰｽ以外分（4,485）

対前年度比較分析表

（単位:円）

【損益計算書】	平成21年度②	平成22年度②	増減額（②ー①）	備　　考（単位：千円）
一般管理費	558, 842, 286	538, 600, 640	△ 20, 241, 646	
役員報酬	68, 335, 392	66, 371, 509	△ 1, 963, 883	
給与手当	172, 972, 252	165, 326, 614	△ 7, 645, 638	
退職給付費用	68, 698, 000	52, 546, 800	△ 16, 151, 200	
法定福利費	28, 632, 506	28, 895, 399	262, 893	
備品費	1, 507, 485	961, 623	△ 545, 862	
交際費	188, 706	145, 687	△ 43, 019	
雑給	3, 256, 834	1, 242, 176	△ 2, 014, 658	非常勤職員手当（△1, 805）、契約監視委員会委員手当（△303）
福利厚生費	4, 143, 330	3, 401, 314	△ 742, 016	健康診断（△637）
旅費	1, 105, 736	920, 304	△ 185, 432	
地代家賃	38, 367, 873	42, 683, 647	4, 315, 774	借上宿舎料（4, 530）、土地使用料（△214）
会議費	23, 359	16, 805	△ 6, 554	
賃借料	423, 800	344, 126	△ 79, 674	
消耗品費	7, 535, 753	6, 712, 390	△ 823, 363	
通信運搬費	2, 970, 438	3, 128, 629	158, 191	
印刷製本費	425, 027	414, 615	△ 10, 412	
水道光熱費	13, 366, 889	13, 655, 957	289, 068	
交通費	9, 930, 038	4, 417, 833	△ 5, 512, 205	ﾊｲﾔｰ料金（△6, 739）、ﾀｸｼｰ代（1, 211）
外部委託費	72, 194, 177	76, 393, 695	4, 199, 518	東京事務所総合管理業務（3, 829）、会計ｼｽﾃﾑﾃﾞｰﾀ移行（517）
租税公課	23, 563, 600	23, 452, 400	△ 111, 200	東京事務所固定資産税等（△540）、納付消費税（457）
保守・修繕費	20, 789, 163	24, 528, 533	3, 739, 370	相模原事務所冷温水発生機器ｵｰﾊﾞｰﾎｰﾙ（前年度繰越分）（4, 410）、ｴﾚﾍﾞｰﾀｰ点検（△290）
支払手数料	2, 184, 653	2, 359, 180	174, 527	
支払保険料	209, 240	209, 240	0	
支払報酬	2, 477, 600	3, 941, 426	1, 463, 826	法律ｺﾝｻﾙﾃｨﾝｸﾞ料（908）、第三者調査委員会委員報酬（1, 023）
図書費	1, 646, 343	1, 578, 403	△ 67, 940	
その他	1, 555, 300	1, 808, 990	253, 690	外部研修受講料（238）
減価償却費	12, 338, 792	13, 143, 345	804, 553	
財務費用			0	
支払利息	8, 634, 844	12, 101, 170	3, 466, 326	リース資産支払利息（新規取得分1, 451）
経常費用合計	3, 696, 037, 558	4, 006, 611, 041	310, 573, 483	
経常収益				
運営費交付金収益	3, 376, 372, 064	3, 677, 536, 376	301, 164, 312	
業務収益	162, 812, 793	183, 342, 922	20, 530, 129	
図書雑誌出版収入	122, 752, 853	137, 905, 512	15, 152, 659	
研修・宿泊収入	40, 059, 940	45, 437, 410	5, 377, 470	
資産見返負債戻入				
資産見返運営費交付金戻入	107, 042, 682	112, 188, 573	5, 145, 891	

対前年度比較分析表

（単位：円）

【損益計算書】	平成21年度②	平成22年度②	増減額（②－①）	備　　　考（単位：千円）
財務収益	43, 451, 995	22, 901, 457	△ 20, 550, 538	
受取利息	40, 670, 253	20, 130, 139	△ 20, 540, 114	利子収入（△20, 130）
有価証券利息	2, 781, 742	2, 771, 318	△ 10, 424	
雑益	10, 048, 000	12, 050, 794	2, 002, 794	宿舎貸付料（1, 359）
経常収益合計	3, 699, 727, 534	4, 008, 020, 122	308, 292, 588	
経常利益	3, 689, 976	1, 409, 081	△ 2, 280, 895	リース会計による損益差額（△2, 137）
臨時損失				
固定資産除却損	149, 695	5, 998	△ 143, 697	
当期純利益	3, 540, 281	1, 403, 083	△ 2, 137, 198	